

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2 年 3 月 1 日

調査者氏名

山際 秀雄

90003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) PRODUCCION ANIMAL (日本語) 141. 家畜飼育	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	2 年 / 2 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO DE CIENCIA Y TECNOLOGIA AGRICOLA (IGTA)					
(日本語): 農業科学技術庁					
② 隊員勤務先名称: CENTRO DE PRODUCCION AGRICOLA					
LABOR OVILLO, REGION-6					
日本語名称( <sup>ケルチマラ</sup> ): 地城農業試験場					
所在地: QUETZALTENANGO					
主要都市(グアテマラ)から 210 キロ					
③ 事業規模及び内容: 養・牧 合わせて常時 25 人位の技術者が研究実験活動に携わっている。					
試験場全面積は約 20 ha. 内 1.5 ha が牧畜用に供され、4 名の技術者が羊、山羊各 35 頭を飼育し、 <sup>それ</sup> から研究、開発を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同農業試験場の技師。					
② 技術の範囲: 羊、山羊の飼育と品種改良。					
③ 業務の形態: 月曜～金曜日、勤務時間は午前 7 時より午後 4 時まで。					
農場内に設けられている技術者用宿舎にて、現地人技術者と共に共同生活を営む。品種改良、牧草、飼料の研究開発活動も 4 名の技術者等と共に進めつつ、技術の移転を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは牧畜部の長、獣医師の資格を有する 29 歳の女性。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
牧場: 1.5 ha, 4 輪駆動車(ピックアップ) 2 台。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
比較的高度の技術レベルを有する農業に対比し、牧畜は <sup>やや</sup> 遅れている。					
実験牧場において、優良品種の選抜を行い、品種改良、更には生産性を高める事が望まれている。一年が雨期と乾期とに分かれているが、特に乾期に於ける飼料の開発と飼育が大きな課題だ。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学畜産学科卒 又は獣医学科卒、または実務経験 2-3 年。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 元年 8 月 28 日  
 記入 昭和

調査者氏名 堀越 仁志

00189005

142 養鶏

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Animal Husbandry	新規	(男) 人	2 年 7 月	
	(日本語) 142 養鶏	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government Rural Development & Cooperatives (日本語): 地方自治・農村開発・協同組合省					
② 隊員勤務先名称: Bangladesh Rural Development Board 日本語名称(農村開発局) 所在地: Raipura, Narsingdi. 主要都市(ダッカ)から 80 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農村開発局ライプーラ郡事務所職員数 7 名、ライプーラ郡中央協同組合役員数 30 名、農民組合、無産組合、婦人組合の組合員数約 2 万人。組合を中心とした地域開発を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、UTU(郡研修所)、支援経費で建設した 鶏舎、畑					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: BRDB(農村開発局)の郡事務所長又は副所長と同格					
② 技術の範囲: 家畜飼育に関する一般的知識・技術。前任隊員は養鶏に力を入っていたが、山羊、牛に関する知識・技術も重要である。					
③ 業務の形態: 組合員に対する週一回のトレーニングおよび家畜飼育農家に 対する巡回指導。 鶏舎を利用したの初生雛の育成。 ワクチン接種の指導。					
↑ 農民組合の組合員					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 郡事務所長は大学卒。畜産に関しては知識がない。郡の畜産局事務所長は大学卒で畜産が専門なので協力しながら活動を行う。					
⑤ 現地で利用できる機材: 鶏舎、冷蔵庫、注射器、鶏用予防ワクチン					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村における現金収入の道として養鶏、牛、山羊の肥育等が考えられるが、飼料の確保、飼育技術、予防接種、在来種の改良等課題が多く、うまく行っていない。そこで未利用飼料の発掘、飼育技術の向上、予防接種の徹底、優良種の導入・普及等による畜産振興が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 6月 7日

調査者氏名 瀧下良信

01388023

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 养鸡	新規 交替	(男) / 人	69年7月	
	(日本語) 142 養鶏		(女) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市科学技术委员会					
(日本語): 天津市科学技术委员会 (天津市)					
② 隊員勤務先名称: 天津市原种场 日本語名称(天津市原種場)					
所在地: 天津市宁河区 主要都市(天津)から東60キロ					
③ 事業規模及び内容: 当原種場は1985年に設立。天津市の米供給基地である寧河区の水田地帯の中に位置する。農林局の管理下で、稲作及び、牧畜・養殖を行っている。その事業規模は、総面積660ha、牧畜部門では、鶏20,000羽、77,600頭、河					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): * 1,000羽、養殖池0.5haとある。3。管理事務所、鶏舎4棟(別に1ヶ所用棟)、自家発電設備有り。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当原種場 牧畜部門の指導員					
② 技術の範囲: 飼育法の改善により、卵の生産効率を上げること。(ワトリの病気の対策(過食、気管支炎の病気、鶏痘などの病気が発生した。))					
③ 業務の形態: a. 飼育技術の改善... 現在70%の卵生産率を80%以上に高めた。現在卵については、天津市消費量の90%を生産している。 b. 病気の予防、治療 c. 品種改良(出米量は...) d. 内部で、養鶏の専門技術者を育成する。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒業 2年程度の経験、32歳、30歳~40歳					
⑤ 現地で利用できる機材: 養鶏運営に必要な施設や薬品は一通揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在飼育中の鶏の内訳は、卵肉用各10,000羽。施設を建ててまだ2年程と新しい。これもあり設備が不十分であり、養鶏専門の技術者が居ない。為、大学や県の指導を必要に応じて受けている。今後、飼育数を増やしたい意向もあり、技術者の常駐により飼育技術の改善及び、内部の飼育職員の育成を図りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
専門学校卒業以上					
養鶏に関し、(3年以上の実務経験)、(鶏の病気)に関する知識があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 元年 月 日  
 記入 昭 和 元 年 月 日

調査者氏名 瀧下良信

01329002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 养鸡	新規	(男) 人	2年 月	
	(日本語) 142 养鸡	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 兴城市科学技术委员会					
(日本語): 興城市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 兴城市种畜場 日本語名称(興城市種畜場)					
所在地: 遼寧省興城市興城市種畜場 主要都市(興城市)から 15 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当種畜場は1975年設立。職員数58名(正式職員は35名)で専門技術者は、飼育4名、獣医1名である。種豚100頭、鶏10,000羽(卵用3,000羽、肉用1,000羽、肉用6,000羽)を飼育しており、他に、孵化場では、5,000羽/月のひなを生産している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
- 別添写真 -					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 上級専門技術者					
② 技術の範囲: a) 親鶏の飼育管理(肉用、卵用とも) b) 孵化 ~ 育雛					
③ 業務の形態: 当種畜場の上級養鶏技術者として上記②-a)、b)に携わりながら、a) 飼育方法の改善により産卵能力を高める。(280個/年1羽にしたい)、b) 雛の死亡率を下げる(現在孵化率92~95% 死亡率11%。死亡率を5%以下にしたい)、c) 現地職員に対する技術指導					
上記 a) ~ c) を行う。 他に、周辺農家への飼育指導の要望もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 中級技術者、大学で経験30年程					
⑤ 現地で利用できる機材: 電気孵化機2台(12,500個×2、中国製)、発電機、鶏77ヶ ン、薬品					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現有スタッフの飼育管理技術レベルが低く、鶏の産卵能力、雛の生存率が満足のおく数字ではない。今後生産規模拡大の計画もあり、先進の飼育管理技術導入により効率的生産を行なうこと。現					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農高卒、(経験3年以上) 孵化、育雛に関する知識、孵化機に関する知識もあつた方が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和平成 2年・2月・23日

調査者氏名 **マラウイ**  
**事務所長**

243-90-005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ共和国	(現地公用語) Poultry	新規	(男) 0人	90年12月	
	(日本語) 142・養鶏	交替	(女) 0人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture					
(日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Bwemba Poultry Centre 日本語名称(ブエンバ養鶏農場)					
所在地: P.O Box 626, Lilongwe 主要都市(リロングウェ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国民に良質なタンパク質を鶏卵で供給する事を目的に、育成舎6棟で50,000羽収容可能。					
・毎回8,000羽(年20回)の餌付け育成を行う。					
・鶏種: ブラックオーストラロップとトカイ					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 輸送用トラック、動力噴霧器、プラスチックコンテナ、飼料用倉庫、ふ卵舎					
・及びふ卵機2台、発電機、傘型電熱育雛機					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Poultry Technical Officer (農場長に次ぐ地位)					
② 技術の範囲: 養鶏に対する全般的な知識、					
③ 業務の形態: 初生雛の入雛、餌付け、6週令までの育雛育成、ワクチネーション、出荷を通じて助言を与える。					
・具体的には、日常業務の中で温度、湿度、換気に注意しながら羽数に合った給餌、給水を指導し、育成率の向上をめざす。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校卒業 40才 実務経験10年以上					
・専門的知識に欠ける。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に機材としては、無い					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、現地語(チェワ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ふ化場が建設され、2台のふ卵機が設置されている。現在、種鶏舎と廃鶏処理場					
・を建設中であり、3台目の隊員として種鶏(種卵)、ふ卵、育成のトータルな技術指導が期待される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 実務経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

昭和 2 年 3 月 14 日  
 記入 年次  
 調査者氏名 筒井 昇

273-90004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) Poultry (日本語) 養鶏 142	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture & Livestock Development (日本語): 農業畜産開発省					
② 隊員勤務先名称: Regional Development Director's Office 日本語名称(州開発庁) 所在地: ムワサ 主要都市(ムワサ)から1300キロ					
③ 事業規模及び内容: ムワサ州内の各種肉売に備える事業全般、養鶏部門の担当は Regional Poultry Office (州養鶏局)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 (州養鶏局普及員)					
① 隊員の業務上の地位: Regional Poultry Officer のアドバイザー的役割					
② 技術の範囲: 各種病虫害及び養鶏業務に関する一般的な知識を必要とし、当州の養鶏産業全般に幅広い技術的アドバイザーを務めること。					
③ 業務の形態: 上記技術に基づき、養鶏農家に対するアドバイザー、各郡(6つの郡あり: ムワサ、マラ、キルマ、セゲラ、ウケレ、ウケレ)の担当は District Poultry Officer 又は District Agriculture & Livestock Dev. Officer に任じ、マネージメントのアドバイザーをする巡回指導型。又ムワサ市の養鶏プロジェクトに対しアドバイザーを行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 一般農家、又 Regional Poultry Officer は滋賀県研修経験者、ムワサ州 Uyo Ag. Training Center 卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: ムワサ市プロジェクト(Isamilo Project)では卵の貯蔵庫はあるが冷蔵等は使用出来ず現状。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 州養鶏局普及員による活動はあり活発か? "はいの?" 一般農家にはこの隊員による技術及び経営指導は生産性や利益の増加に役立つと、病虫害防除は期待される点である。鶏肉の安定供給を望み、当州内における養鶏業の今後の発展を期待し、動向を積極的に適切な方向を示唆出来る事を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業高校卒以上、○2年以上の経験。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2 年 3 月 6 日  
 記入 昭和

調査者氏名 小 際 秀 雄

90004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) AVICULTURA (日本語) 142 養鶏	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 3 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE DESARROLLO URBANO Y RURAL (日本語): 都市農村開発省					
② 隊員勤務先名称: CENTRO LOCAL NO. 21, RABINAL 日本語名称(開発省ラビナル出張所) 所在地: RABINAL, BATA VERAPAZ 主要都市(グアテマラ)から 180 キロ					
③ 事業規模及び内容: 開発省、サマ事務所の管轄下であり、6名の出張所員(職員)が勤務。 ラビナル地域の村落中、11ヶ所を拠点として、農村インテントの生活改善、農業指導を行いつつ、村落開発を進めている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 特に無し。63/3次隊員の活動のために建設された鶏舎がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏技術指導員					
② 技術の範囲: 雛の飼育、予防注射の技術、七面鳥の育雛技術、自家配合飼料の知識、(現地産物を原料に、開発)、発酵飼料作成の技術					
③ 業務の形態: ラビナル、グアテマラのそれぞれに1ヶ所づつ在る鶏舎(ケルコは建設中)を利用して、地域住民に対し育雛技術を指導する。他方、出張所がある11ヶ所の拠点を巡回指導しながら、産卵養鶏における病気予防、ワクチン接種技術の定着を図る。将来的には、バハラパス州内に、開発省が指導するインテント婦人組織、養鶏を組織的レベルで育て上げ、地域住民の安定収入源を目指して経営指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは未定。 対象者は、村落の主婦(インテント)。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に無し。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: スペイン語。土着語としては、キチエ・アチ語(ラビナル)、アチ・アチ語(ケルコ)。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地域住民であるインテントの生活向上のため、現金収入の安定源となるべく養鶏技術の普及と、鶏の病気対策、予防接種の指導、更に収入拡大につなげる生産コストの低下を図りながら、経営面での指導と期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 雛飼育を主とした養鶏技術、予防接種技術、配合飼料制作知識、モ有る養鶏の実務経験を持つ。					
※ 事務局記入 141					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

88-105

記入 昭和 64年 8月 21日

調査者氏名 堀川 尚

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Avicultura (日本語) 142養鶏	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年 8月 64年 1次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia / Servicio de Extensión Agrícola Ganadera (SEAG) (日本語): 農牧省 / 普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG Capitan Miranda 所在地: イタプア県 ヒータン・ミランダ					
日本語名称(普及局ヒータンミランダ事務所) 主要都市(エンカルナシオン)から 14 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当町は、15km と 30km の広さで、牧場所、生活改善、家畜衛生、野菜等のプロジェクトをもち。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 地域によって、簡単な鶏舎ももち、またある地域では、他鶏の放飼いである。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生活改善指導員					
② 技術の範囲: 家畜ワクチン (ND, Pox), 衛生、病気に関する知識、高産で精菜なものより、鶏舎や資金のない農家で如何に、無駄なく養鶏が出来るかという創意を要求される。					
③ 業務の形態: 農村普及型、地域の活性化を目指す、教地区で、ニューカッスル病ワクチンを同じ日に行う。(3ヶ月間一度) 通常は、バイクで、農家巡回指導で、鶏、牛、豚等の家畜と、経営及び家族の健康状態などを尋ねて、SEAGと農家との連絡を保つ。 家政隊員は、農家の人々への触れ合いにより、互い信頼を得ている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、10代から50代位まで多様。 カウンターパートは、男性(45歳)で、農家の信頼が厚く幅広い知識と技術で、指導している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、カウンターパートは、全農家に養鶏を勧め、先ず第一に自給自足、そして余裕があれば、販売する様に指導している。 収入を増やすための工夫が必要、ただし、少しずつの進歩を期待するニとて、カウンターパートも、農家を十分満足している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 野菜栽培等の相談士の人が良い。 (養鶏経験) (ワクチン接種)					
※ 事務局記入 142					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 元年 9 月 6 日

調査者氏名 堀川 満  
石濱 由実子

89-013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) AVICULTURA (日本語) 養鶏	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 7 人	平成 2 年 8 月 2/1 以降	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語) : Ministerio de Agricultura y Ganaderia Servicio Extensión Agrícola y Ganadería (日本語) : 農牧省 農牧普及局 SEAG					
② 隊員勤務先名称 : SEAG Concepción 日本語名称 (SEAG コンセプション事業所) 所在地 : Concepción 市 主要都市 (アスンシオン) から 550 キロ					
③ 事業規模及び内容 : 農牧省下にある SEAG は全国に 126 ヶ所の事業所を持ち、主に農民のために生産技術の向上に関するあらゆる指導 (農業、肉豚から料理、手芸等) を行っている。Concepción 事業所はアスンシオン県下にある 4 つの事業所支所の中心となっている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい) : 事務 1 棟 (8 部屋)、現隊員が作る簡易鶏舎。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : 養鶏指導員					
② 技術の範囲 : 養鶏に関する一般的知識を広く浅く知っていると良い。ワクチン接種技術必要。飼料肉豚についての知識があると大変良い。					
③ 業務の形態 : 主に農家や協同体を巡回し指導する。改良種の基本的な育て方を指導。卵が不足しているが増産できる状況ではない。現隊員が市内の 15km, 22km, 32km に協力農家庭先に養鶏舎を作り、巡回指導している。自家配合の作り方、鶏舎の衛生、ワクチン投与等を SEAG 車両もしくは貸与車にて巡回する。通常は SEAG 事務所へ他職員同様に出勤する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : カンターパート現在無し。SEAG の獣医師と時折相談しながら仕事を進める。					
⑤ 現地で利用できる機材 : 養鶏舎は現地で製作できる。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況 : なし					
⑦ 使用する言語 : スペイン語、フランス語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : アスンシオン市近郊で生産される卵は需要を下まわっている。アスンシオン市は輸便にて仕入れられている。鮮度、量に不足面があるため、市近郊での生産量を高めたいというところがある。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) : <u>養鶏技術・知識</u> 、ワクチン接種、畜産の知識・技術					
※ 事務局記入 142A					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 日

調査者氏名 木川 浩史  
丸田 秀士

413 88003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) POULTRY	新規	(男) 1 人	84年3月	
	(日本語) 養鶏 (142)	交替	(女) 1 人 (男女不詳) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Fuga, Division of Education (日本語): エンガウイ・教育局					
② 隊員勤務先名称: Kompian Vocational Centre 日本語名称(ワセア職業訓練校) 所在地: Kompian 主要都市(Ht. Hagan)から160キロ					
③ 事業規模及び内容: 学校の新設として200羽程度収容可能な鶏舎の 竣工。生徒たちは5人で養鶏技術を学ぶと同時に、販売 の売り上げ金を学校の資金としていく					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 学校校舎(生徒数40人)、成鶏舎(200羽) フィーストレス・システム					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏技術指導のインストラクター					
② 技術の範囲: 養鶏全般の知識(最新技術より古い古典的技術も含 ていふことがよい)					
③ 業務の形態: セナの購入から技術指導、エサの販売まで全般にわた る。さらに同様に配属されていく野菜隊員と共に自家配合飼料の 作成を行う。 また、生徒たちに対して、生活指導ができる場を作り、専門知識 に乏しからず、教育の現場として活躍して欲しいと希望している					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カラウーロには、教員専門短期大学を 卒業している40才以下の男性、高い知識はなくても、技術面での問題 なし。					
⑤ 現地で利用できる機材: 自家採集 スプレッドシートと予備器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 野菜隊員					
⑦ 使用する言語: 英語 フォン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 前在隊員の苦闘により、JOCVがトクと理解 されており、隊員に対する期待が大きい。専門技術以外 には、日本人から学ぼうとする熱意が見られる。...					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験が2年以上あること が望ましい。学歴には11年以上は必要ない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 3月 14日

調査者氏名

省掛 暁大野沢

41390020

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バプア ニューギニア	(現地公用語) Poultry Coordinator (日本語) 養鶏 (142)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	3年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Oro Province Div. of Planning & Coordination (日本語): Agri. & Livestock Unit (オロ州計画調整局畜産課)					
② 隊員勤務先名称: Livestock Section (Poultry Coord.) (日本語名称) (畜産係(養鶏部員)) 所在地: オロ州ポボンテタ(州都) 主要都市(オロ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 年に何回か雛・飼料をラエから移入、農民に配付販売しているが、 現在は目立った事業はない。目標は孵化場の設立による定期的な雛・飼料 販売普及。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 特になし。ポボンテタ農業学校の畜産施設有り (豚・牛用屠殺場 将来の鶏屠殺にも使える。冷蔵設備付属)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 州畜産官の許での養鶏担当官(Poultry Coordinator)					
② 技術の範囲: 技術 全般的な知識が必要、特に雛関係の技術。					
③ 業務の形態: Provincial Livestock Officer (州畜産官)の許で働く。 当初は農民よりの注文に依る雛・飼料の協同購入のまとめ役、配付。普及活動は 重要で養鶏農家の訪内調査啓蒙指導を行なう。その後、孵化場の設立に は、その計画立案、予算書の作成等も行なう。孵化場完成後はその運営の 責任を負い、雛の生産配付、飼料の販売配付も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし。					
⑤ 現地で利用できる機材: ポボンテタ農業学校の施設が使用可能な場合、鶏舎、元孵化場内の若干の 機材が使える。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: なし。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 北ソロモン州の養鶏(孵化場)プロジェクトをモデルとした 同様のプロジェクトを始めることを期待している。(北ソロモン州でのプロジェクトの 成果に刺激された事から、受入を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学(農学部)卒、養鶏の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 3月 1日

調査者氏名 飯塚 駿介

273-89006 (144)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
273 タンザニア	(現地公用語) BEE KEEPING (日本語) 養蜂 144.	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF LOCAL GOVERNMENT, COMMUNITY DEVELOPMENT, COOPERATIVES & MARKETING. (日本語): 地方自治省					
② 隊員勤務先名称: DODOMA MUNICIPAL COUNCIL 日本語名称(ドドマ市役所) 所在地: DODOMA 主要都市(ドドマ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: ドドマはタンザニアの新首都として建設中の町であり、この市役所農業部は市地域の農業生産向上と技術指導を行う行政組織である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養蜂指導員					
② 技術の範囲: 新規プロジェクトであり、市役所として"0"からの出発となる。養蜂技術全般を理解した経験者の派遣が望ましい。					
③ 業務の形態: 普及員として農民指導とあつるとE主業務とし、内業として植物固定研究他基礎研究をする。初代派遣であることから、既存養蜂実態調査が当面の課題となるであろう。農業課長は養蜂専門職であり、又、かつて別の地方自治体に於いて隊員との親交のある人物であり、日本人に対する知識がある親日家ということで、活動環境としては良好といえる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 35才、農業専門学校卒、養蜂に関して学んでいながら管理職として多岐である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし、今後事業発展と共に必要に応じて取り揃える態勢にある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
養蜂としての原体力としての技術は"0"である。原始的養蜂は盛んであり、又、蜜は高価であり、需要も高く、農民の現金収入源となる。女王蜂人工養成技術・植物固定技術等の普及により粗放的もから、科学的集約的な人々と交換させることが期待されている。この地域は原始的ではあるが伝統的に養蜂人口は多い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
② 養蜂経験者					
145					
*事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 7 日

86-016  
144

調査者氏名 -

小 堀 泰之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1103731	(現地公用語) Apicultura (日本語) 養蜂	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia/ Servicio de Extensión Agrícola Ganadera (日本語): 農牧省-農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG de Caazapá 日本語名称(カナハ SEAG事業所) 所在地: Caazapá 県 Caazapá 市内 主要都市(ビシリカ)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同事業所は同県の中央事業所で県下に5ヶ所の地方事業所を統轄する。職員8名(所長、農業技師4名、事務管理2名、生活改善1名)が構成し、農業普及・指導、生活改善を中心とした地域農民の生活向上を目的として活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟(2部屋) 現在新事務所建築中 61年度末に完成予定					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師					
② 技術の範囲: 養蜂技術全般					
③ 業務の形態: <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 周辺農家の長期巡回指導</li> <li>○ 農業高校にて実習指導</li> <li>○ 良系女王蜂の育成及び配布</li> </ul>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象農民は初心者から経験者まで多岐に					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地に専門指導員はいないので、何も無いが、隊員が着任後、現地の補達可能事務所					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現地に5~6ヶ所にアメリカン・エスコがある(殆ど女性)					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、1103731は畜業としての養蜂ブームがあり、多くの農家が養蜂に興味を持っている。又、政府も輸出の重要産物としての育成拡大を強く望んでおり、現在2名の養蜂隊員が活動中である。養蜂の普及・増産の機会を捉えることが当面の課題であるが、当地域にも、隊員を中心とした一つの生産物づくりには大きな期待がかけられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養蜂経験者(女王人工育成技術)(単車免許)					
※ 事務局記入 146					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 8月 30日

調査者氏名 渡辺 順子

88-107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Apicultura (日本語) 養蜂	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	65 64年2月 64/2/20	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Escuela Agropecuaria y Forestal 日本語名称(サンファンバウティスタ) 農業高校 所在地: San Juan Bautista 主要都市(アスンシオン)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約100名 教員37名(教員22名) 全寮制(男子のみ) 農業高校(野菜、食用作物、果樹、林業、畜産(養豚舎) 養鶏、養蜂 農業機械					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実習圃場、畜産用牧場、養豚舎、養蜂舎 農業機械演習教室(小型トラクター他) 理論用教室5、食堂、図書室、職員室、宿					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教員					
② 技術の範囲: 生徒の実習授業を担当。養蜂に関する全2。農業一般知識					
③ 業務の形態: 授業時間 AM 7:00~12:30 PM 1:15~6:15 (午前と午後に分けて理論及び実習を行う) ① 同僚教員と実習授業を行う ② 語学力が上達すれば、授業担当も可					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は日本の中高校生の年齢。同僚(カウンターパート)は27才の同校卒業生。養蜂は経験的に買った本を教えている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 養蜂の箱20。					
⑥ 第3国人等の配置状況: TM					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 学校全体としては極めてきちんとした指導がなされている。 養蜂に関しては経験的に何とかやっている程度であり、専門的知識・経験を 持つ指導者に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農学部卒 ○養蜂専門 ○経験2年以上					
※ 事務局記入 147					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 元年 3 月 24 日  
記入

調査者氏名 瀧下良信

01389003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 兽医	新規 交替	(男) 人	2 年 / 月 4	
	(日本語) 145 獣医師		(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 兴城市科学技术委员会					
(日本語): 興城市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 兴城市种畜場 日本語名称(興城市種畜場)					
所在地: 遼寧省興城市興城市種畜場 主要都市(興城市)から 15 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当種畜場は 1975 年設立。職員数 58 名(正式職員は 35 名)で、専門技術者は、飼育 4 名、獣医 1 名がいる。豚 100 頭、鶏 10,000 羽を飼育している。孵化場があり、5,000 羽/月の卵を生産している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
- 別添写真 -					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 種畜場所属の獣医					
② 技術の範囲: ① 豚、鶏の病理検査、治療。 ② 豚の人工受精 ③ “ ” のワクチン製造					
③ 業務の形態: 上記 ①、② については、配属先での平常業務。 ③ のワクチン(コレラ、ニューカッスル等)製造は、遼寧省ワクチン工場への技術指導。現在使用中のワクチンの効果は 3 4 月程度 → 1 年程度にした。					
その他、周辺農家が飼育している家畜の病理検査、治療の要望もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 獣医(45 才)、大学(獣医)卒					
⑤ 現地で利用できる機材: ワクチン医薬品は一通揃っているが、治療、診断に関する機具類は					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 獣医師、経験 3 年以上。大学卒 人工受精、鶏のワクチン製造に関する知識があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2 年 3 月 15 日

調査者氏名 瀧下良信

01390005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 兽医	新規 交替	(男) 人	91年3月	
	(日本語) 獣医師		(女) 人		
(1) 配属先 ① 配属先名称(現地公用語): 玉林市科学技术委员会 (日本語): 玉林市科学技術委員会 ② 隊員勤務先名称: 容县兽药厂 日本語名称(容县獸藥工場) 所在地: 広西壮族自治区容县獸藥工場 TEL22208 主要都市(玉林市)から 60 キロ 〒537500 ③ 事業規模及び内容: 1982年設立の国営企業。従業員数200名で自治区内の畜産(ブタ・ニトリ)飼育農家に対する薬・ワクチンの販売を行なっている。現在生産中の製品は開胃精(成長促進剤)、抗菌素(ペニシリン抗生剤)など9種。 ④ 設備概要(写真添付が望ましい): - 写真添付 - (2) 隊員の業務内容 ① 隊員の業務上の地位: 技術課及び品質検査課 職員 ② 技術の範囲: a. 定量検査法の確立及び指導 銅・鉄・亜鉛など微量含有金属の検査が現在出来ない。検査設備 ③ 業務の形態: a. 購入は可能であるが、検査法の判かる技術者がいない。 b. 新薬の研究 ・ 県内の農村を巡回指導しながら病気の状況を調査し、必要と思われる薬品の開発・研究を行なう。特にブタ・ニトリの対病ワクチン、成長促進剤の開発、又、現在多発している魚の胃病対策が期待されている。 c. 薬品生産ラインへの品質管理アドバイス ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術課4名 大卒2(20代後半、40代)、専門学校卒2(25~30代)、品質管理課11名 大卒2(40代)、専門学校卒9(25~30代) ⑤ 現地で利用できる機材: …… 獣医資格のある職員はいない 顕微鏡(最高倍率1500倍自社製)、分光光度計、PHメーター、水分測定器、諸計量機器等 別途写真 ※ 獣医の専門用具等は揃っていない。 ⑥ 第3国人等の配置状況: 無し ⑦ 使用する言語: 中国語(但し、北京語は通じるものの日常会話には玉林語という広東語系の方言が使われている。) (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 専門技術者が少なく、検査技術や製品開発力が無いことを悩みとしている。調査者としては、成長促進剤や抗生剤を生産していることに食物連鎖の見地から大丈夫なのかとの危惧を抱く。容县は自治区全体の肉輸出の40%を生産しており、又、中国全体で同様の薬物投与が行なわれている場合(農薬使用の問題については野菜隊員の指摘も過去あったが)、日本としても無関係の問題とは言えない。投与薬品の適正化の点からも派遣の意義はあるかと思われる。 (4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 獣医師免許 経験3年以上 製薬に関する知識があること。					
※ 事務局記入 149					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

89129

記入 <sup>銭</sup>昭和 元年 11月 27日  
 調査者氏名 佐藤秀行

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア共和国	(現地公用語) Dokter Hewan (日本語) 獣医師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年 8月	
(1) 配属先 Direktorat Jenderal Peternakan (農業者・畜産総局)					
① 配属先名称 (現地公用語): Dinas Peternakan Daerah Propinsi Daerah Tingkat I Jawa Timur (日本語): 東ジャワ州畜産局					
② 隊員勤務先名称: Laboratorium Diagnostik Kesehatan Hewan. 日本語名称 (マランバウ衛生試験所) 所在地: Jl. Raya Lanjep 2, Malang. 主要都市 (スラバヤ) から 80 キロ					
③ 事業規模及び内容: マランバウ衛生試験所 (タイパル一研究施設による) の他に東ジャワ州には5つのAIPCの検査所があり、そこから上がってきた検査サンプルを検査する。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 寄生虫・細菌・病理・生化学・乳畜病院の5部門にわかれ、現在、9名の獣医師が勤務している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: 臨床獣医学 - 一般および乳畜病理 (乳牛および肉牛)					
③ 業務の形態: 隊員は病理部門に配属され、東ジャワ州下頓登の2乳畜病院の検査・診断、およびその処置を行う。又、試験所内には2名だけの獣医師、および Banyuwangi を除く Jember, Madura, Ngawi, Madiun の4つの検査所の検査技師に対する技術指導。東ジャワ州下頓登の疾病としては、乳牛 (乳房炎、繁殖障害、乳牛脚、肝臓、悪性カビ菌、出血性敗血症、トリパゾム) 鶏 (エカジル) 羊・山羊 (スクレ)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 獣医師及び検査技師					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡、マイクロム、心卵器、アトクリット遠心器、 恒流水槽 etc.					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: インドネシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: インドネシアでは①国民栄養の向上、②雇用機会の増大、③牛乳自給率 (31.5%) の向上等を目標としているが、農業段階での飼料技術の不足、乳畜衛生対策の未整備等の問題がある。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○獣医師 自動二輪運転免許 (小型)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>期</sup>昭和 元年 11月 27日

調査者氏名 豊 彦 秀 行

89/30

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア共和国	(現地公用語) Dokter Hewan (日本語) 獣医師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	2年8月	
(1) 配属先 Departmen Pertanian (農業省畜産総局)					
① 配属先名称(現地公用語): Dinas Perernakan Kabupaten DI II di Bandung (日本語): 西ジャワ州バンドン畜産支局					
② 隊員勤務先名称: KPPS (Koperasi Perernakan Bandung Selatan) 日本語名称(バンドン/酪農組合) 所在地: Jl. Raya. Pangalengan Pangalengan, Bandung 主要都市(バンドン)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 組合員数 7,101名 乳牛頭数 14,405頭(87年現在) 集乳・人工授精・治療・ レコネック 乳牛導入貸付 技術指導等 様々なサービスを行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 組合事務所 牛乳冷却施設 集乳所 牛乳輸送車					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: 臨床獣医学一般 特に家畜繁殖 搾乳衛生 乳質検査					
③ 業務の形態: 配属先は州政府の委託機関であるバンドン畜産支局で 他の勤務先はパンガレガ/酪農組合であり、他の獣医師 獣医師助手 人工授精師と共に農家に巡回し 疾病の治療 予防にあたり、酪農家 への家畜衛生に対する意識の向上に計る 又、カウンターパートの技術移転					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 酪農組合の獣医師 獣医師助手及び人工授精師					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡(旧式のモノクロ顕微鏡は検査には不向き) 乳質検査用機材(ケルベルによる乳脂率・カチゼルテスト・アルコールテスト等)					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: インドネシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: インドネシアでは ①国民栄養の向上 ②雇用機会を増大 ③牛乳自給率(31.5%)の向上等を目標とし、1978年以降 酪農の振興が計 られており、各国から累計10万頭の本乳牛を輸入している。急激な 増頭を計ったものの酪農段階下の飼育技術の不足、家畜衛生対策の 未整備等の問題がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○獣医師 自動二輪車運転免許(小型)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 元年 9 月 9 日

調査者氏名 今村 甲

89103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Veterinary (日本語) 獣医師 / 45	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Philippine Carabao Research & Development Center / Central Luzon State University (日本語): フィリピンカラバオ研究開発センター / 中央ルソン大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Brgy Digidig, Carranglan, Nueva Ecija 主要都市(マニラ)から 28 キロ					
③ 事業規模及び内容: UNDP, FAO の資金援助によるフィリピンカラバオ改良計画に基づき、インドからのニュー種を導入によりフィリピンカラバオの乳・肉・役の改良を目的とする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照 および 松本隆久隊員(1/2飼料作物)報告書参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 受精卵移植技術一般					
③ 業務の形態: 比国内で絶対数の少ないニュー種雄水牛の増産を目的とし 受精卵移植業務および研究を行なう。 時間的余裕がある場合、凍結精液製造業務、指導も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 人工授精師(BSA, MS) 日本にて研修中(1990年2月まで) 32才, 獣医師(MS 受講中) 1990年度の研修員として推薦予定 27才					
⑤ 現地で利用できる機材: 実体顕微鏡, グラスワーキー一式, 凍結精液製造機材一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員1名, プロジェクトアドバイザー 1人(FAO)					
⑦ 使用する言語: タガログ語, ヒロカノ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
フィリピンカラバオ改良のために純粋ニュー種雄水牛の受精卵移植による増産を目指している。比国ではこの分野の研究が非常に遅れており 隊員にかかる期待は大い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 獣医師 (受精卵移植の経験がある者) 凍結精液製造の経験があれば					
○ 50ccの單車免許 はない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

3

記入 平成 昭和 元年 9月 9日

調査者氏名 今村 甲

89104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Veterinary (日本語) 獣医師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	2年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture Region III, Regional Office (日本語): 農業省第3地域事務所 農業					
② 隊員勤務先名称: Animal Disease Diagnostic Laboratory 日本語名称(動物疾病診断所) 所在地: San Fernando, Pampanga 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: フィリピンは6つの州から成りサマラタラはその中心地であり 疾病診断所は Region III で唯一の検査機関である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 顕微鏡, 一般解剖器具その他, 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 診断所の Asst. Vet.					
② 技術の範囲: 細菌の分離, 同定試験, ワクチン製造に関する知識, 血液, 糞便検査, 一般的解剖等の技術を必要とする。					
③ 業務の形態: 診断所所属の獣医師と共に持ち込まれた検体を診断(狂犬病)に行くことが基本であるが, これに関連してフィールドへ出ての一般診療業務も行う。 また, 血清学的試験, 細菌の分離・同定試験等の新しい分野のプロジェクトの計画が主。その指導も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 獣医師(全員30才以下)。知識はあるが経験不足である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 診断所としての機材は一通りある。しかし豚コレラ, 口蹄疫等の疾病を診断するための FA 顕微鏡や各種の抗原が比国では入手困難。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 元年度2次隊で2人派遣予定(安富節育)					
⑦ 使用する言語: タガログ語, フィリピン語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 診断所としての形態はできつつあり(狂犬病に対する)ほぼ自立できる状態であるが, 新しく血清学的試験, 細菌の分離・同定試験等の分野を始めることとなるので, 知識・経験のある協力隊員(日本人獣医師)の参考意見を大いに期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 獣医師(伝染病, 家畜衛生, 微生物学教室) 家畜衛生保健所等の勤務経験					
※ 事務局記入 153					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

6

平成 昭和 元年 9 月 9 日

調査者氏名 佐々木 聡

89105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Veterinary (日本語) 獣医師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	2年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture Region 7, Regional Office (日本語): 農業省第7地域事務所					
② 隊員勤務先名称: D.A. Diagnostic Laboratory, Vaccine Production 日本語名称(農業省ワクチン製造部門) 所在地: Cebu City 主要都市( )から #口					
③ 事業規模及び内容: ニューカッスル病不活化ワクチンを現在1万dose/月以上生産 今後各種ウイルス性伝染病の診断を目的とし、各種のAntigen製作、組織培養に力が入れる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員(コンタクト的役割大)					
② 技術の範囲: 微生物学に関する幅広い知識、技術が必要					
③ 業務の形態: ・ スタッフと共にニューカッスル病不活化ワクチンの製造および研究 ・ 組織培養による疾病の診断					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 別添資料参照					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添写真参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員2名					
⑦ 使用する言語: セブアノ語 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当研究室は質量共に業務を拡張しつつあり、そのために隊員にかかる期待は大である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 獣医師 あるいは 微生物学に精通している者 できれば専門機関で3か月以上の研修要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 2月 28日

調査者氏名 里村 勇内 家  
大槻 哲生

001~103  
25790104~103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ルワンダ	(現地公用語) vétérinaire (日本語) 獣医師	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 2年 2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Agriculture de l'Élevage et des Forêts (日本語): 農牧林業省					
② 隊員勤務先名称: ① G. B. K. GISHWATI ② OVAPAM ③ B. G. M. BUGESERA 所在地: ① キガリリ県キガリリ(150km) ② センバ県ニヤガタV(150km) ③ キガリリ県ブゲセ(100km)					
③ 事業規模及び内容: 国家牛品種改良に参加し、現地人スタッフの技術指導又、牛繁殖障害について、診断 治療 研究等を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 人工授精に関する機材は備っているが繁殖障害に関するものは無い。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザーであるが、スタッフと同様の仕事を行う事が多い					
② 技術の範囲: 牛繁殖に係る技術であるが人工授精、繁殖障害妊娠診断等を行う。					
③ 業務の形態: 政府農場に配属となり、そこで現地人スタッフと共に人工授精、繁殖障害牛の治療、あるいは一般獣医サービスを行う。農場付近に住む一般農家の牛についても同様のサービスを行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 約25~35才、人工授精は行なえるが、直腸検査による雌生殖器の診断にはかなり不安がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 人工授精に関するものは大体そろっているが、繁殖障害に関するものは無い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 外国人スタッフは無い。					
⑦ 使用する言語: フランス語、キヤルワング語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 全国レベルで人工授精による牛品種改良事業が行われているが、急造の人工授精技術者であるため、その技術は減らしてしまつたものである。牛繁殖技術の学術的又はその他の問題に対応できる技術者の養成は急務であるが、その指導的立場にいる人材が少い。従って協力隊員には費用技術者としての期待がかかる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○獣医師 ○雌牛繁殖障害の診断、治療に2年以上					
※ 事務局記入 155, 156, 157					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 9 日

調査者氏名

飯塚 駿介

273-88-~~026~~<sup>023</sup> (145)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	VETERINARY 獣医師	交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) PRIME MINISTER'S OFFICE (日本語) 総理府					
② 隊員勤務先名称 KILBAHA EDUCATION CENTRE 日本語名称(キバハ教育センター) 所在地: コート州 キバハ 主要都市(グワララ)から40キロ					
③ 事業規模及び内容: 同センターは1970年に北欧の援助で設立された地域開発のモデル地区である。センター内には各種学校: 病院、職業用務センター、酪農場・養鶏場等の施設があり、転居数は45名、酪農場1500ha、乳牛450頭を有す。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 機械搾乳器、工不羽の孵化能力設備等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイザー					
② 技術の範囲: 伝染病と外部寄生虫対策とこの防疫、衛生技術が重要な他に、治療・検査技術も必要。					
③ 業務の形態: 乳牛に関する技術をカウレポートに指導する。養鶏部門に対しては防疫強化と孵化率の向上を計画実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒 36名、獣医、他アディン22名					
⑤ 現地で利用できる機材: 治療、診断に關する器具 定期的ワクチンは実施しているが、他の薬品は不足気味					
⑥ 第3国人等の配置状況: スクワット(7-420007付)、西独人(中学校教師)					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同センターは自給自足にあり、センター内の酪農・養鶏の生産品を低価格で住民に供給しており、生産の維持と増収がセンターの課題である。同センターの生産技術が、増収のついでにこそ確立し、近隣農家の技術移転が行われることを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 獣医師免許 ○ 経験2年以上					
※ 事務局記入 158					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 3月 13日

調査者氏名 小林 育丈 (調)

31088115

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ボリビア	(現地公用語) Veterinario (日本語) (145) 獣医師(牛)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3年 1月 現地着	
(1) 配属先 Ministerio de Planificación y Coordinación (CONEPLAN) 企画調整省					
① 配属先名称(現地公用語): Corporación Regional de Desarrollo de Cochabamba (CORDESCO) (日本語): コチバリバ州 地方開発公社					
② 隊員勤務先名称: Planta Industrializadora de Leche "PIL" 日本語名称(乳製品製造工場) 所在地: Av. Blanco Galindo, Cochabamba 主要都市(コチバリバ)から10.5キロ					
③ 事業規模及び内容: 29年の歴史を持つ。1979年よりスイス「COTESU」の援助により「牛乳奨励計画」を策定。多数機材は、ドイツからの有償資金協力により購入。毎年、FAO世界食糧計画(国連)による援助あり。PIL(開発公社)配下にあるが、独立した自治権あり。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 牛乳 コンプレッソミル、粉乳、ヨーグルト、バター、チーズ、アイスクリーム 建物面積 30,000m <sup>2</sup> 、土地 7ヘクタール。別添 写真参照 (写真生産)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師 & 助言者					
② 技術の範囲: 牛の病気の診断分析 & 人工授精					
③ 業務の形態: 勤務時間: 月~金 7:00 A.M. ~ 3:30 P.M. (仕事量により時間を延長する場合あり) 土: 7:00 A.M. ~ 12:00 農村を、14地域に区分し、各区域の農家に、平均3頭の牛がいる。合計1,200農家から得る牛乳の1日量は、約50,000リットルある。隊員は家畜飼育技術者(4名+3名)と各農家を訪問し、牛の診断 & 技術指導をする。一番遠い地域7キロ、PIL工場より60km。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農民、 カウンターパート: PILヘルソバルカス(43才) 獣医師、サン・クルス州の国立大学 獣医学部卒業 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、獣医師は、1名のみで活動しており、今後を拡張していく方向にあり、どうしてか、手助けがほしいとのことである。又、新しい技術の普及、移転を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学 獣医学部卒業 実務経験 2~3年必要。○獣医師 ○人工授精技術					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 3月 13日

調査者氏名 小林育夫(調)

31088116

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ボリウヤ	(現地公用語) Veterinaria (日本語) (145) 獣医師	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3年 1月 現地着	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Planeamiento y Coordinación (CONEPLAN) (日本語): 企画調整省					
② 隊員勤務先名称: Corporación Regional de Desarrollo de Chuquisaca (CORDECH) 日本語名称(チリキチ州地方開発公社) 所在地: La Madona, Sucre 主要都市(ヌークレ) 市内					
③ 事業規模及び内容: CORDECH 配下に、乳製品製造工場 <small>(PIZ)</small> があり、「牛乳奨励計画」が8年程前より開始。5つの農村地域の300農家を対象に、乳牛飼育奨励。現在、農家平均9リットルの牛乳を搾っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 市内に 土地面積、3ヘクタール所有。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師 及び 助言者					
② 技術の範囲: 主に牛の病気の診断及び分析、人工授精 羊、豚の病気の治療もする。家畜飼育の分野も多少関係して来ると見られる。					
③ 業務の形態: チリキチ州地方開発公社を本部に、各農家を巡回訪問指導、又農民対象の講習会も行う。牛乳奨励プロジェクト以外の仕事もする。→ 羊、豚等の病気の治療。 勤務時間: 8:00 AM ~ 12:00, 2:30 PM ~ 5:30 PM					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農民 カウンターパート: ホセ・タサ・ミレス / ルイス・キホ・オルティス (共に30代位) チリキチ州大学 獣医学部卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 光学顕微鏡(オリンパス)、JICA寄贈品 (※ 農業研究室にあるものを、使わせてもらう)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在はなし。					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今までに、CORDECHには、専任家及び隊員が数名活動して来た。(植物病理、家畜飼育、森林、土壌肥料) 更に、新たに家畜の分野にも、新しい技術の普及を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学 獣医学部卒 2~3年の実務経験要) 人工授精技術					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2 年 3 月 12 日  
 記入 附冊 2

調査者氏名 又保圭毅

藤崎泰昌 (魚調査)

32288/23

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名数
コスタリカ	(現地公用語) Veterinaria	新規	(男) 1 人	2 年 12 月	
	(日本語) 145 獣医師	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Fomento Cooperativo  
 (日本語): 組合助成局

② 隊員勤務先名称: Coope Rio Cuarto 日本語名称 (リオフルト協同組合)  
 所在地: リオフルト, プレンタ郡, プラタエウ県 主要都市 (首都) から 136 キロ

③ 事業規模及び内容: 組合員数約 170 名で、この内、70% は乳牛の飼育 (平均 30 頭) 残り 30% は農業を営み、購読、販売部を持つ協同組合で、職員の数 7 名

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所兼店舗

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術指導員

② 技術の範囲: 人工授精・一般疾病に対する総合判断力が必要のため、臨床経験 3 年以上で育成・飼料関係に詳しい事

③ 業務の形態:

この地区では (組合事務所より半径約 8km)、現在、種雄牛を使い自然交配が一般的で、又疾病牛が生じた場合、近隣の都市に居る獣医師に往診依頼をしても来にくいため、極端に言うと牛が草を食べ、乳が出るから搾るという状況である。よって、これらの諸事に対応していくことが主な業務である。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 組合が意欲のある若者を張ってこける。

⑤ 現地で利用できる機材: 最低限の医薬品は組合にあるが、機材は無い。したがって人工授精機材一式、一般診療に必要な機材は携行した方が良い。

⑥ 第 3 国人等の配置状況: 農協の経理と専門とするポースコ (アメリカ人) 1 名

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: とにかく、乳牛に関し、育成・一般疾病・肥育等の基礎知識を酪農家及び組合が持つ、といいたい。常時居てくれる獣医師隊員を通して、各農家への指導とカウンターパートへの技術移転に対する期待は限りなく大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で明くこと):

- ① 大学 (獣医学科) ② 人工授精師免許 ③ 経験 3 年以上
- 4. 飼養管理に詳しいと尚良い。

161

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 5 日

調査者氏名 - 筒井 信弘

88-006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラスグワイ PARAGUAY	(現地公用語) VETERINARIA (日本語) 獣医師	新規 <b>交替</b>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年5月 3次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA. SERVICIO EXTENSION AGRICOLA Y GANADERIA (SEAG)					
(日本語): 農牧省農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: AGENCIA DE SEAG CORONEL BOGADO 日本語名称 農牧普及局コロネルボガド事業所					
所在地: CORONEL BOGADO 主要都市(エンジェル)から 320/50 キロ					
) 事業規模及び内容: コロネルボガド事業所はSEAGの全国4ヶ所を持つ中央事業所の1つで8つの地方事業所を統轄している。エンジェルを含む南部地域での農牧指導生活改善指導係の拠点となっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
1 昨年新築になった事業所に所長以下10数人のスタッフを有している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: 人工受精による牛の改善計画の推進、診療治療および飼養、搾乳技術の指導等広範囲にわたる。ただし乳牛が中心の業務となる。					
③ 業務の形態:					
業務の中心は、地域住民に対するサービス啓発活動が中心であり、巡回指導の形で行う。また現隊員が実施しているモデル牧場(農協タイプ)の業務も継続して行う。狂犬病、マセキ、結核、炭疽病などの典型的な疫病に対処するための講習会を奨励したり、ワクチンの接種係り活動の中に入ってくる。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは現在欠員のままであるが配置の見込みはある。しかし必ずしも相手にならなさにしており1人で行うことが多い。個々に技能差があるが人工受精の知識は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の機材は揃っているが当国の獣医師の多くは相手から病状を聞き取り方等を著くのみで治療はあまりしない。家畜の増産計画は日本の援助で大獣医学部で行われているがほとんど中央の所で、地方の牧畜業者はSEAGが主体で隊員の活動に委ねられている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 獣医師隊員1名、家政隊員1名が活動中。					
⑦ 使用する言語: グアラニー語、スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は牧畜国で牛の総飼育頭数は人口の3倍とお言われている。酪農はヨーロッパ系若年者が主体で一部のドイツ人植民者以外は企業化しているとはなく、今後、冷知農家が雑種牛から搾乳している牛隻の改善が課題である。SEAGは雑種牛に人工受精を行い乳牛の質改善による現金収入のアップにより、小農家の生活改善の一助とする方針で、臨床飼育に詳しい隊員の派遣を強く希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○獣医師免許取得者で妊娠鑑定(人工受精の経験)があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 元年 9 月 9 日

調査者氏名

松尾邦義

(146P9105)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア・アラブ 共和国	(現地公用語) Irrigation (日本語) (146) 飼料作物	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 可及的速やか	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>General Organization of Cattle, Ministry of Agriculture &amp; Agrarian Reform</i> (日本語): 農林省酪農公団					
② 隊員勤務先名称: 酪農公団本部 日本語名称( ) 所在地: ハマ市 主要都市(ダマスカス)から 230 キロ					
③ 事業規模及び内容: 酪農公団下牧場の草地灌漑施設の改善、管理、新しい灌漑設備の設計。(全国18箇所)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 酪農公団本部付、草地灌漑についての技術アドバイザー。					
② 技術の範囲: 牧場の草地(20~50ヘクタール)灌漑に関する理論・実践。					
③ 業務の形態: 通常はハマ市に在る酪農公団本部設計維持管理部(又は飼料部)に配置し、各牧場の草地灌漑の状況を正確に把握し改善案を提示する。必要に応じて牧場での管理・実践指導を行う。新灌漑施設の設計も期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特になし。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語, アラビア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去12年間、地方の牧場ばかりへのいわゆる「夏」的な派遣形態から、今や酪農公団本部(ハマ市)での情報処理企画、各牧場管理ノウハウの確立に協力力が及ぶことが期待される状況にある。本申請書中には、公団本部の各牧場のインフラ整備とそれによる畜産の盛上りが背景とされている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(草地灌漑(特にスプリング・灌漑)についての実践的・理論的知識)					
○酪農全般(特に飼料作物、草地)に関する知識。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 3月 15日

調査者氏名 小田 俊雄

05590002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
タイ	(現地公用語) FARMERS' COOPERATIVE (日本語) 農業協同組合	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 元年 3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & COOPERATIVES (日本語): 農業協同組合省					
② 隊員勤務先名称: SUKHOTHAI AGRICULTURAL LAND 日本語名称(スコータイ土地改良事務所) 所在地: スコータイ REFORM OFFICE 主要都市(バンコク)から430キロ					
③ 事業規模及び内容: 1975年農協省内に設立。小作農民に対して、計画的に農地を分配し、管理、運営を指導し、生活向上を促すことを目的とする。全国を4地域に分け、42事務所を有す。スコータイ事務所					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添資料参照 職員25名					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 一般職員と同じ地位					
② 技術の範囲: 1. 農協組織管理・運営(信用, 購入, 販売, 普及)実施能力 2. 農業普及実施経験					
③ 業務の形態: 1. 農家への巡回指導(現状改善, 直轄産物の奨励等) 2. 協同組合の組織化, 管理, 運営					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者: 197農家 カウンターパート: 2名, 男性, 33才・34才, 修士(農業普及)・大卒(野菜)					
⑤ 現地で利用できる機材: 経験 共129年					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: タイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農民の生活向上を目的とし、1987年に、スコータイ土地改良事務所の農業開発プロジェクトとして、197農家に15ヘクタール/農家(1ヘクタール=1600㎡)の土地を与え、大豆、サトウキビ、綿花等の栽培を行っている。収穫は現在一般業者が引き取っているが、将来的には、土地改良事務所指導のもとに、協同組合を組織し、農民の生活向上, 収入増に結びつけること。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 20歳以上 ② 2の計画に協力して欲しいということ。 大卒, 経験5年以上 農業改良普及員, 農協実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 2 年 4 月 14 日  
 調査者氏名 瀧下良信

0139006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 村落开发普及員	新規	(男) 1 人	'91年3月	
	(日本語) 村落開発普及員	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 桂林市科学技术委员会					選択
(日本語): 桂林市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 地研部岩溶地质研究所 来宾治理工程研究 日本語名称 (カルク研究所 来宾地区カルク研究チーム)					
所在地: 広西壮族自治区来宾県小平陽郷 [隊主要都市(柳州)から 80 キロ]					
③ 事業規模及び内容: 当研究所はカルスト地質専門の研究所以、カルスト地質地域の資源開発、生態調査、生活改善についての研究が行われている。現在、その中で最も大きな課題は、					
来宾地区開発研究(計画書訳文も別添する)で、1989年以来常時12人の研究者が					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 来宾県出張研究所に派遣中。					
開発研究の対象となっているのは、4村 200世帯					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: カルク研究所所属 来宾地区開発研究チーム スタッフ					
② 技術の範囲: ・ 稲作、野菜についての基礎知識					
・ 生活環境改善指導					
③ 業務の形態: 研究チームの中で生活環境改善(衛生、住環境...花壇作り等)及び、農業技術指導を担当し、開発プロジェクト推進のサポートをする。					
1年のうち10ヶ月は来宾県、2ヶ月は柳州市の研究所に帰り資料整理。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 同僚となる研究スタッフは、高級(年齢50才前後)4名、中級(24才~35才)8名 全員大学卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 隊員の業務に関しては、メジャー程度。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語、英語が話せれば尚可。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: カルク地域では水資源の開発が進んでおり、生活農業生産環境が厳しい為、貧困地区となっている所が多い。カルスト地域は全国土の1/20に及んでいても、人口は12%が居住し、貧困地区対策を考えると、当研究所の研究は重要である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大学(農学)卒</u> 、年齢24才以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 2月 28日

調査者氏名

渡部佳彦

052-90-002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) Village Development (日本語) 村落開発普及員(153)	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	90年12月	
(1) 配属先 Ministry of Housing & Construction					
① 配属先名称(現地公用語): National Housing Development Authority (NHDA) (日本語): 住宅建設省 国家住宅開発公社					
② 隊員勤務先名称: N-HDA 日本語名称(国家住宅開発公社) 所在地: Sir Chittampalam A. Gardiner Mawatha, Colombo-2 主要都市(コロンボ市内) <del>から</del> キロ					
③ 事業規模及び内容: 150万戸住宅建設運動 低所得者層を对象とした 数々のプロジェクトを行っており、隊員はコロンボ市内のスラム中心に活動する					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3Dバスター、小規模プロジェクトマネージャー補助					
② 技術の範囲: 特定しない					
③ 業務の形態: コロンボ市内のスラムに於て低所得者の自立促進のための ワークショップ企画、運営、巡回指導 NHDAと地域住民とのコミュニケーションをはかり 円滑な地域発展をはかる					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート-地域指導者、プロジェクトマネージャー 対象-地域指導者、住民					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: UN (NHDA本局)					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在 NHDAでは近いプロジェクトが進行中であり、約30名のプロジェクト マネージャーを要している。現場に詳しくプロジェクトを担っている 地域に浸透させ、同時に発展をはかる 隊員活動に対して 両者の評価は高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 英語文書、資料読み書き 地域開発事業についての知識と理解					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 1990年 2月 1日

調査者氏名 63年度3次隊、村落開発普及員

239-90-003

リベリア調整員吉村 稔 大内 晃一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
LIBERIA	(現地公用語) Village Extension Worker (日本語) 村落開発普及員 (153)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	1991年 7月 (概3)	
(1) 配属先 (63/3, 大内晃一)					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Rural Development (日本語): 地方開発省					
② 隊員勤務先名称: KLABOKEN 日本語名称 (ケラボケン村)					
所在地: Gbaepo District, Grand Gedeh County 主要都市 (Kaweaken) から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: ケラボケン村の人口は477名 (1989年8月現在)。全員 Chiedepo 族である。別棟の 谷所を除く民家の数は45戸。村小学校 Wolee Memorial Institute の生徒数 90名。政府教員 4名。村人は後任ボウリンア用住宅を新築する予定である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 現在、リベリア国日本大使館小規模無償援助により、Wolee Memori Institute を新築中。1990年雨季前 (5月) ほど完成を予定している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落開発普及員、小学校教育 (理科と公民算数を担当する)					
② 技術の範囲: 公衆衛生、小学校教育に関する初歩的の知識。					
③ 業務の形態: 村民の一員として生活し、Wolee Memorial Institute にて小学校教育をするため、 村の開発 Project を村民と共に考え実行する。配属先は地方開発省だが、実際の業務は村に 住む他の教員達と協力して進めることとなる。ケラボケン村に滞在しているが、英語をほとんど話 せないため、村の意見をまとめる長老会議以外ではほとんど業務協力はない。					
④ 対象者及び(カウンターパート)の技術水準、学歴及び年齢: 高校卒業後、教員養成学校で学んだケラボ ケン村に住む政府教員。Wolee Memorial Institute 校長。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 下院議員出身の村ではあるが、5年前までは車が入らなかつた道の がない村であった。2年前に SEVNSP に基づく VERGNET 型ボウリンア機が敷設され、現在は 小学校新築を開発プロジェクトとして行っているが、地域開発を含め、様々な開発の余地を 残している。村民の開発意識が高く、この周辺では JOCV の名も知られた、っているので、業務を進 める上での問題点は少ないと思われる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業 村の教員達の理数科知識が低 いので、理科系出身者が望ましい。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月 7日

調査者氏名 南 和義  
リベリア調整員 吉村 稔

239-90-004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Village Extension Worker (日本語) 村落開発普及員(153)	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	H3年1月	
(1) 配属先 (63/3, 南和義)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Rural Development (日本語): 地方開発省					
② 隊員勤務先名称: Tubmanville 日本語名称(97マニビル) 所在地: Tubmanville Sinoe County 主要都市(7マニビル)から 23キロ					
③ 事業規模及び内容: 人口約500人の同村の全員が71L一族であり、使用言語は71L語。しかし、中学校では英語を2授業科目とする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 隊員支援経費にて、現在、村営牧場建設プロジェクトが進行中。1990年7月22日に完成予定。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落開発普及員, 中学教員					
② 技術の範囲: 家畜飼育・中管理教科に関する初歩的の知識。					
③ 業務の形態: 主に午前中は村にある97マニビル中学校にて理科及び数学の授業を担い、午後は村落開発業務とする。業務の形態については、プロジェクトチーム等には存在しないため、隊員の力量に任せている。公衆衛生、村民の収入のアップを図ることに特に期待している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 97マニビル中学校校長。教員養成学校卒、37才					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、同村にて、小中学校の無償化のため、村営牧場建設のプロジェクトが進行中であり、隊員には完成後の運営管理及び指導が期待されている。また、同村を合わせたこの地域の生活レベルのアップを計ることは、ぜひとも達成したいとの意向がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学卒)・家畜飼育(牛)に関する知識があった方がよい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 2 年 3 月 14 日

調査者氏名 大野 政義

41390005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G	(現地公用語) Village Project Coordinator (日本語) 村落開発普及員	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 4 月	
(1) 配属先 (153)					
① 配属先名称 (現地公用語): Wanigela Maguwa Youth Group Oro Province (日本語): ワニゲラ地区 マグワ青年団					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ( ) 所在地: ワニゲラ, オロ州 主要都市 (ポートモレスビー) から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 10 村ありからなるワニゲラ地区では、上記ユースグループが中心となり、農業を中心に現金収入の道を模索中であり、今後農水産業を中心としたプロジェクトの拡大が望まれている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 簡単な農耕具一式					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落開発コーディネーター					
② 技術の範囲: 農業には、漁具漁法に関する一般的知識、経験					
③ 業務の形態: 現在、同地区には、野菜隊員が活動中であり、今後のプロジェクト拡大計画として、まぐら等の捕獲、また河川でのウナギ、エビ漁、また養鶏、水指の可能性について調査、計画、実施が行われる予定である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 小学校卒または中学卒 16~25才					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な農耕具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語 村の言葉					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在野菜隊員が活躍中であるが、今後、村の現金収入の拡大策として、養鶏、漁業、水指等の計画がなされており、同地区からの隊員への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 漁業または、農業に関する一般的知識、特に、養鶏、水指または、漁具漁法が望ましい。					
※ 事務局記入 169					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 2年 2月 15日

調査者氏名 谷口世志子

43290001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ヴァヌアツ	(現地公用語) Agriculture Development (日本語) 153村落開発普及員	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	でき次第 年 月 早く	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Malakula Local Government Council (日本語): マラクラ 地方政府					
② 隊員勤務先名称: Malekula Council of Women 日本語名称(マラクラ 婦人会) 所在地: Lakatoro (Malekula 島) 主要都市(ポトラゴ)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: マラクラ島内の6地区の婦人会が組織した婦人会で、生活改善を目的とした活動をする会。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 拠点となる場所は、町が、地自治体や村の集会場等を利用できる。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業開発普及員					
② 技術の範囲: ・野菜栽培, 養鶏, 家畜飼育(養豚が主), (商業ベースではなし) ・生活改善や向上に関する知識					
③ 業務の形態: ・婦人会と話し合い, パートとなる家政の隊員とともに、生活改善のプログラム作りを行い、それを指導する。 ・保健所の栄養指導員や農業省のオプサーと栄養改善や野菜栽培について協力し、婦人会の生活向上に向けてプログラムを推進していく。 ・婦人会を集めたり、短期長期で村に滞在し、農業の指導をしていく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートはなし。 対象者は、小中学校卒業程度の婦人会					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要な機材は、それぞれ各自で持っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: ビスマラ語が主。英語はほとんど使わない。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ヴァヌアツ国、中2次開発計画、中に婦人の農業分野の開発が取り上げられている事とヴァヌアツ国内で栄養状態の最も悪いと言われている地域であるため、農業は重要視されている。島内の人々の生活改善栄養摂取向上の為に村落開発及び家政の隊員の果敢と役割は大きく、期待も大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) ○高卒以上。農業についての専門性は重視し、野菜栽培等の知識と経験があることが望ましい。○團員の町で村人達と生活していくことができると自分を思える人。					
※ 事務局記入 170					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 平成 2年 3月 15日

調査者氏名 堀 越 仁 志

01390007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 食品加工	新規	(男) 7人	'91年3月	
	(日本語) 160 食品加工	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 湖北省 科學技術委員會					
(日本語):					
② 隊員勤務先名称: 国营湖北省罗田县食品厂 日本語名称(羅田県食品工場)					
所在地: 湖北省 羅田県 河東街 主要都市(武漢)から180キロ					
③ 事業規模及び内容: 当工場は1979年に設立され42亩の敷地に10,000m <sup>2</sup> の建物と有し、果実、野菜、肉、魚の缶詰、瓶詰を年間3000tの生産能力を有す。職員数300人2-11の課がある。1988年から栗の糖液漬及びジャムを日本へも輸出している。主産物は栗と筍である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 42亩の敷地に10,000m <sup>2</sup> の建物、加工機械300台、検査機236台					
単独機材供与で導入された缶の溶接機以外すべて中国製。500t用冷凍倉庫。輸送ライン1、国内用生産ライン2、MTC					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工 程 士					
② 技術の範囲: 栗を使った商品開発と品質管理。					
③ 業務の形態: 当工場の技術開発課及び品質検査課に所属し、当地の特産品である栗を使った、商品開発と生産品の品質向上の為に品質管理(生産管理)を指導する。栗の加工は10月に多く、筍の加工は5月に多い。(当工場では栗の加工が一番多く300tの缶、瓶詰を生産し、次いで筍の加工が2番目に多く200tの缶、瓶詰を生産している。)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は工場の工務士及び労働者。カウンターパートは大学卒で30才現在上海で食品加工の研修中。					
⑤ 現地で利用できる機材: いずれも中国製の缶詰生産ライン 輸出用1、国内用2、ビストット生産ライン1、検査用器具、缶製造用機械。単独機材供与で日本から導入された缶の自動溶接機1台。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 羅田県の栗栽培面積は170,000亩で10,050tの生産があり、当地における最大の特産品である。当工場では300tの栗缶詰を生産し1988年より日本へ輸出しているが品質に問題がある為のびやんでいる状況にある。当地は国家科學技術委員會が貧困対策としてカネを入れており、隊員の活躍におも商品開発と品質向上により、地域振興が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 経験3年以上 専門学校卒以上					
○ 栗の加工に関する知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 15日

調査者氏名

山本昭夫

26011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
フィリピン	(現地公用語) 食品加工 160 (日本語) Food Technology	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Don Mariano Marcos Memorial State University (日本語): ドンマリヤンマルコス記念国立大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)					
所在地: サラナン、バクラン、ララニオン 主要都市(マラウ)から290キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数1万人以上、教授陣700人 7つの分校をもつ。大学敷地800ha以上の規模をもつ総合大学である。1986年日本の無償協力の農森林研究室建物が寄贈された。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor (教師)					
② 技術の範囲: 食品加工全般に関する知識、理論・実践共に求められる。					
③ 業務の形態:					
教室で講義をもちとくに、実習・デモンストラーションを行う。 校舎を用いて、カリキュラムの確立、又食品加工における、地域性(材料調達)を生かした食品加工を調査する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 有、28歳女性、大卒教師					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添写真参照 日本からの機材一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 伊カ、英語、マカドグ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
日本から無償供与して一式機材が寄贈され、この機材の有効利用について、隊員の技術に大きな期待が寄せられている。 学校は、大きく又活動の範囲は広い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○食品加工学部卒 経験2年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 13 日

調査者氏名 山田 俊雄

05590003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) FOOD PROCESSING (日本語) 食品加工 160	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	早い時期 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: AGRICULTURAL RESEARCH AND TRAINING CENTER 日本語名称: 農業研究訓練センター (RAJAMANGKHA INSTITUTE OF TECHNOLOGY) 所在地: ヲレハノ 主要都市(バンコク)から 600 キロ					
③ 事業規模及び内容: ヲレハノ工科大学(全国 29 校)の付属機関。 ヲレハノ校(農業系)と同一敷地にある。 職員は 44 名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 他の職員と同じ					
② 技術の範囲: 1. 食品加工全般に関する基礎知識 2. 果物・野菜に関する加工, 保存及び微生物の知識					
③ 業務の形態: 同センター内, 農産品加工部門に配属され, 研究者として, 果物・野菜加工に関する開発・技術移転を行う。 具体的には, 気乾, 蒸め, ピクリンク, 発酵, 保存, ワイン製造等に関する調査, 実験を通じて, 現地スタッフに新しい技術を移転する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者: カウンターパート 2 名。 カウンターパート: 2 名 (男 1, 女 1) 男: 31 才, 修士(食品科学), 経験 5 年					
⑤ 現地で利用できる機材: 女: 28 才, 4, 5 年 別添写真参照					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: JOCV 1 名 (63/2 次隊)					
⑦ 使用する言語: タイ語及び英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ヲレハノ工科大学の農業関係では唯一の研究機関として, 活発な活動を行っており, 同センター生産のワイン, 缶詰製品は市販でも販売されている。 今後, さらに品質の向上, 現地農産品の有効利用, 付加価値を高めるための加工技術向上が必要であり, 原簿に協力して欲しい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒以上, ○経験 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9月 4日

調査者氏名

佐藤俊郎

235-89-104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) FOOD TECHNOLOGY (日本語) 食品加工	新規 交替	(男) 1人 (女) —人 (男女不問) —人	1990年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF TECHNICAL TRAINING AND APPLIED TECHNOLOGY (日本語): 技術訓練 応用科学省					
② 隊員勤務先名称: FRIENDS COLLEGE KAIMOSI 日本語名称(カモシカインド専門学校) 所在地: P.O. BOX 150, TIRIKI 主要都市(キスマ)から45キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数320名。食品加工, 会計士及び秘書科の3科から成り、今回対象となっている食品加工門科は生徒数約80名である。学校の広さは150エーカー、スタッフの数は28名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別紙写真を参照。教材用としては、機材一式そろっているものの、学校側は今後、食品加工部門の設備を拡充したい意向を持っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: FOOD TECHNOLOGY INSTRUCTOR (教師)					
② 技術の範囲: 食品加工に関する一般的知識及び経験に加えて、特に学校側からパン製造に重点を置いているとのアドバイスがあり、パン製造技術は多少は必要と思われる。					
③ 業務の形態: 食品加工一般に関する講義及びその実習(実験)。教室タイプ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 当国のSecondary Schoolを卒業した生徒が対象者であり食品加工に関しては初心者。アシスタントは2名いるがカウンターパートは少ない。					
⑤ 現地で利用できる機材: パン焼き器, 冷凍庫, ミキサー等 必要と思われる機材は、ほとんど当国内で購入できると思われる、但し価格は日本のそれよりかなり高い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 講師20名, 事務職員8名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当専門学校は将来食品加工部門を拡充し、パン製造を大規模に行って学校経営の為に経費に当てる事まで考えている。専門学校とあっては学校経営の資金は全て生徒の学費からまわっており、ケニア政府からは何の援助もない。ケニア政府も程度の高い学校に対しては援助を始めるが、当専門学校は、まだまだ自助努力をして経営を安定させなければならず、資金源と厚いと思われる食品加工は重要である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件についてO印で囲むこと): O 大学卒 O 英語 食品加工に係る機械・機器に関する経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 13 日

調査者氏名 - 坂 口 清  
小林 育夫 (調)

31059114

受人希望国名	受人希望業種	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Instituto Químico (日本語) (160) 食品加工(食品検査)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3 年 1 月 現地着	
(1) 記 属 先 Honorable Alcaldia Municipal Santa Cruz					
① 記属先名称(現地公用語):					
(日本語): サンクルス市役所 カタリス					
② 隊員勤務先名称: Instituto Municipal Bromatológico 日本語名称(市立食品衛生検査所)					
所在地: PLAZA NOEL KEMPF MERCADO TARDIN 主要都市(サンクルス)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: ZOOLOGICO.					
サンクルス市直轄の食品検査所。所長他9名 検査技師 4名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 化学分析室 細菌検査室 管理事務室 1棟 市営の動物園内にある。(写真参照。(送付済み))					
(2) 隊員の業務内容 市内で製造販売されている食品の安全性の確認調査のための化学分析					
① 隊員の業務上の地位: 及び細菌検査					
② 技術の範囲: 分析室は比較的組織も整っている。求められている分析技術水準はそれほど低くない。食品の一般成分、ヒタモン検査、残留農薬、食品添加物の検査など。食品に対する幅広い総合的な検査を行っている。					
③ 業務の形態: 以上。当食品検査所には、ガスコンプラナー、原子吸光計等高価な分析機械は設置されていない。この分野の状況下で正確なデータを出すことが今後の課題である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
大半のレベルで知識はある。他にアシスタント多数					
⑤ 現地で利用できる機材:					
遠心器 比色計 電気炉 顕微鏡 恒温槽 化学天秤 工用天秤 乾熱滅菌器 一般試薬多数 試験管類多数					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受人希望の背景と受入国の期待:					
分析技術水準はそれほど低くないが、残留農薬、食品添加物等 面で大きな問題があり、この分野での技術向上を望んでおり期待さ している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(大学)農芸化学科出身者及び食品化学分析に優れている者 絶対条件。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~<sup>平成</sup> 元年 9月 6日

調査者氏名 内 部 通

41689101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) Food Processing (日本語) 160 食品加工	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年12月 (2/2女隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Hango Agriculture College (日本語): ハンゴー農業学校					
② 隊員勤務先名称: 上に同じ 日本語名称( ) 所在地: エウア島オホヌア 主要都市(ヌアアロス)から35キロ					
③ 事業規模及び内容: フリー・メソジアン教会系の農業専門学校。トンガ人青年男子と女子に、2年制のコース、全寮制、農業、家畜飼育の基礎を教育。敷地400エーカー(放牧地含む)、生徒数45-50名、教師10名の小規模校。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 豚舎(種豚16頭)、鶏舎(200羽)、搾乳室(乳牛50、肉牛50頭)、冷蔵室、食品加工室(建設予定)、学生寮、普通教室2室、農場他。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: 肉牛、豚、鶏の解体、加工、栄養、衛生学の指導。					
③ 業務の形態: 栄養、衛生学の授業を担当するがたい。学校で生産する蜂蜜、牛乳、畜肉の内、畜産物の加工、製品化のプロジェクトを行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 非常に乏しい					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米国人(校長)、豪州人(獣医、英語)					
⑦ 使用する言語: 英語、トンガ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1969年創立してから、3年前に全課程習者を対象に Paraveterinary Medicine のディプロマ・コース、'90年からは Agronomy, Horticulture のディプロマ、'91年からは初めて女子学生を採用して本専攻の対象である栄養学、衛生学のコースを併講したい。合わせて、学校の実践活動かつ雇労資金ともなる農畜産物の製品化、販売プロジェクトにも力を入れていきたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学生(食品加工) 栄養指導の経験					
※ 事務局記入 176					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04090008

記入 <sup>秋</sup> 昭和 2 年 1 月 22 日

調査者氏名 伊東一郎

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Fruit Processing.	新規	(男) 人	年 月 2002年1月	
	(日本語) 農産物(果物)加工	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Dept. of Agriculture, Min. of Agriculture.  
(日本語): 農林省 農林局.
- ② 隊員勤務先名称: Horticulture Farm, Marpha. 日本語名称 (マワの園芸農場.)  
所在地: Marpha, Mustang Dist. Dhaulagiri Zone 主要都市 (ポク) から 170 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 同農場 (約 10ha) では、特にリンゴ、PE等の栽培が盛んであり、特にリンゴはネパールの最美味であり、約 800 ton 程度の収穫がある。また、リンゴを加工してジュース、ジャム等を生産、販売している。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所、醸造所、倉庫、販売所。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 3rd class officer 程度.
- ② 技術の範囲: リンゴ、PE等の加工 (ジュース、ジャム、ピー、サイダー等).
- ③ 業務の形態: 同農場内にて現地人スタッフへの農産物(果物)加工技術の指導、定着。また、周辺住民への技術指導。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

- 高卒又は大卒程度、20~30歳、技術的には、経験的に一定レベルはある。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 醸造設備等。

⑥ 第3国人等の配置状況: 現在は PCV、及び UNV (日本人) 現在無し。

⑦ 使用する言語: ネパール語 及び 英語。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同地域 (マワ) は特にリンゴ栽培、生産に秀れ、本国を代表するが、輸出するには、地理、地形上、極めて不利な状況にあり、加工する必要がある。既にジュース、ジャム、及びリンゴの加工技術を獲得しており、小規模から生産販売を行っているが、更なるジュース、ジャムの加工品、及びジャムの生産を目指しており、このため技術的協力として J.O.C.V. の要請を行った。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 大学生 ○ 経験 1~2年  
関係学部

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~ 平成 元年 9月 1日

調査者氏名 大矢 政幸  
大塚 哲也

25789101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ルワンダ	(現地公用語) Transformation des Produits Agricoles (日本語) 農産物加工 161	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	90年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MIJEUMA (Ministère de la Jeunesse et du mouvement associatif)					
(日本語): 青年共同開発省					
② 隊員勤務先名称: Coopérative KONFIGI 日本語名称(コンフィギ共同組合)					
所在地: BUTARE 主要都市(ブタレ)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: ジャム・ジュース・ゼリー菓子の製造 ジャムの88年の製造量は40t, 従業員20名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 製品の品質改善, 製品の開発の指導					
① 隊員の業務上の地位: ジャム等の製造技術に関する					
② 技術の範囲: 製造から出荷まで					
③ 業務の形態: 近隣農家が組合員となり, 果物を供給し コンフィギが加工する (原料: イチゴ, パイン, パパイヤ, マンゴー, ケンパ)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 工場長 小中学校卒業程度, 年齢29才					
⑤ 現地で利用できる機材: 精度計 小型搾汁機, 50kg秤り, 天かん秤り ジャム製造用開放釜2台(新燃料)					
⑥ 第3国人等の配置状況: ベルギー人 1人 農業園のアドバイザー					
⑦ 使用する言語: フランス語, ルワンダ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 余白加工は, ルワンダの経済発展において 期待される分野である。コンフィギは, これから伸びていくという 工場であり, 将来 他国への輸出を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
余白加工にたずねられた人, 農業技術の知識が必要。					
○農業高校卒業以上 経験2年					
※ 事務局記入 178					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 元年 9 月 17 日

調査者氏名 小松 弘司

01389108

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 醸造	新規	(男) 人	90年7月	
	(日本語) 163 醸造	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 青海省青海輕工学研究所					
(日本語): 青海省青海輕工学研究所					
② 隊員勤務先名称: 青海省青海輕工学研究所 日本語名称(輕工学研究所)					
所在地: 中国青海省西宁市西关大街68号 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1972年設立。29770名(5名初級研究員, 20名中級研究員, 20名初級研究員)。5研究室と有する(食品, 化粧品, 輕工学設計等)。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): — 別添写真の通り —					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同研究所 研究員					
② 技術の範囲: ハケミツ原料(加工醸造)と、中国人研究員と共に研究し、ハケミツ酒をつくる。					
③ 業務の形態: 研究内若手。主に「工業微生物醸造研究」すること。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
大連工學院卒(工学発酵科)。26才。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
必要機材は、一志揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 中国語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当地、青海省は、豊富なハケミツ産産地である。東南アジア等へ輸出しているが、将来は、ハケミツを加工し、ハケミツ酒として、諸外国へ輸出したい。					
それには、協力隊員の協力により「工業微生物発酵研究」をしよう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学(農芸化学)以上。工学(微生物発酵研究経験者)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

16/37

記入 ~~昭和~~平成2年3月10日

調査者氏名 月井 芳文  
真子 英季

261-90010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) TRANSFORMATION DES PRODUITS DE LA MER (日本語) 水産物加工	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	91年1月	
(1) 配属先 <i>Secrétariat d'Etat aux Ressources Animales</i>					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Direction de l'Océanographie et des Pêches Maritimes</i> (日本語): <i>動物資源庁水産局</i>					
② 隊員勤務先名称: <i>Service au poste de contrôle des pêches Maritimes de KAFUNTIN</i> 日本語名称(カンティニ漁業管理事務所) 所在地: <i>カフンティン</i> 主要都市(カフンティン)から110キロ					
③ 事業規模及び内容: <i>ビニョナ島の大西洋岸に位置し、周辺の漁村、漁民に対する指導、普及等の活動を行なっている。(水産物統計、船・船外機の登録、ガリシ等の発行等)</i>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <i>事務所</i>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>水産技術者</i>					
② 技術の範囲: <i>水産物加工全般(基礎から応用)にわたる知識が必要。当地では揚子、仏製が中心となっており、それらの知識は特に必要とする。</i>					
③ 業務の形態: <i>カフンティンを中心に周辺漁村を巡回し、水産物加工の質的な向上をはかる(普及活動)。また新規派遣であり、周辺の漁業に対する調査を行なう(調査活動)。(干物、仏製)</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <i>対象者: 漁民(婦人が多い)</i>					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: <i>フランス語 &gt; ショラ語 その他現地語</i>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>現在水産部門はセネガルの外貨獲得額一位の分野である。しかし漁民は沿岸漁業を行なう零細漁民といわれ、セネガル政府は沿岸漁業振興に力を注ぎ、漁獲高向上、漁獲物の品質向上、漁具漁法の改良・普及などを行なっている。隊員には派遣された分野での細かい指導が期待されている。</i>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <i>大学(水産系)程度、経験あればよし。 (単身免許)</i>					
※ 事務局記入 <span style="float: right;">180</span>					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

18/30

記入 昭和42年3月10日

調査者氏名 月井芳文  
真子英孝

261-90011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) TRANSFORMATION DES PRODUITS DE LA MER (日本語) 166 水産物加工	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	91年1月	
(1) 配属先 Secrétariat d'Etat aux Ressources Animales					
① 配属先名称(現地公用語): Direction de l'Océanographie et des Pêches Maritimes. (日本語): 動物資源庁水産局					
② 隊員勤務先名称: Service au poste de contrôle des Pêches Maritimes de CABBOUSSÉ 所在地: カブルス 日本語名称(カブルス漁業管理事務所) 主要都市(ジカシヨール)から 80 キロ					
③ 事業規模及び内容: ゾンガイ島の大西洋岸に位置し、周辺の漁村、漁民に対する指導、普及等の活動を行なっている。(水産物統計、船・船外機の登録、ガソリン券の発行等)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産技術者					
② 技術の範囲: 水産物加工全般(基礎から応用)にわたる知識が必要。当地の塩干、くん製が中心となっており、これらの知識は特に必要とする。					
③ 業務の形態: カブルス、カブスキリタの周辺漁村を巡回し、水産物加工の質的な向上を促す(普及活動)。また新規水産物もあり周辺の漁業に対して調査を行なう(調査活動)。(干物、くん製)					
④ 対象者及びカウンターバードの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 漁民(婦人が多い)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ミヨウ語、その他現地語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在水産部門はセネガルの外貨獲得額1位の分野である。漁民は沿岸漁業を行なう零細漁民といわれ、セネガル政府は沿岸漁業振興にかを注ぎ、漁獲高向上、漁獲物の品質向上、漁具漁法の改良・普及などを行なっている。隊員には派遣された分野での細かい指導が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学(水産系)程度、経験あればよし。 (卒業免許)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 10 日

調査者氏名 田中敏裕

32890004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Procesamientos de Alimentos (日本語) 166 水産物加工	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	91年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Secretaria de Estado de Educacion, Bellas Artes y Cultas (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Politecnico de Azua 日本語名称(アズア高等専門学校) 所在地: KM 2 1/2, Carretera Sanchez, Azua 主要都市(首都)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 4年制(8学期)の技術者養成学校。水産学科、農業、 経営科、農産物加工科、機械化農業科、農業機械(ターセル)科と有し。 14~21才までの約250名の生徒が在学している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 理科実験機材、食品加工機器、大型冷凍庫 他 相応の機材が揃っている					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産学科の水産物加工講師					
② 技術の範囲: 魚の各種食品加工に関する理論及び実習指導					
③ 業務の形態: 水産学科の生徒に対して、各魚貝類の生態・生理について 説明、各種加工技術の目的・効果及び具体的方法を実習を 通じて教育・指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は高校レベルの生徒たち カウンターパートは化学の先生。					
⑤ 現地で利用できる機材: 大型冷凍庫、実習室、乾燥(日干し)釜 くん製用蒸(機)がレ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当国で唯一の水産学科(高校レベル)であるが、教師不足等で 授業内容は必要水準からいへば遠いものになっており 水産加工技術で世界をリードする日本の技術援助に対する 期待は大。(ウラエ)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 食品加工の技術・経験2年以上					
※ 事務局記入 182					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2 年 2 月 14 日  
 記入  
 調査者氏名 瀧下良信

013900/0

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 森林経営	新規	(男) 1人	'91年3月	
	(日本語) 170 森林経営	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 桂林市科学技术委员会					直訳
(日本語): 桂林市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 地研部岩溶地角研究所来賓遊覧工程研究隊					
所在地: 広西壮族自治区来宾县小平陽郷					
主要都市(柳州)から 80 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当研究所は広西農業科学院、広西科学院植物研究所と共同で開発					
の進んでいるカルスト地区の開発プロジェクトに取り組んでいる(計画書記入を別途する)。					
この来宾県出張研究所には、常時、カルスト研究所より12名、植物研究所より7名の研究					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
- 別途 開発計画参照 -					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: カルスト研究所所属 来宾地区開発研究チーム スタッフ					
② 技術の範囲: a. 森林計画立案 b. 造林事業					
c. 木材加工法					
③ 業務の形態: 来宾県森林計画の目標は、現在5%の県内森林面積を30%以					
上に高の、且つ経済林、防風林、薪炭林と分割した造林を行なうことにある。					
原種木、马尾松、ゴカリガ松などで植林にあたり新品種も考慮する予定。					
隊員は、5%となる植物研究所派遣のチームリーダーと共に、この計画の推進					
役として活動する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 25歳 大学(林業学院)卒 経験4年。					
現在植物研究所派遣チームリーダーとして森林計画作成中。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在現場事務所には機材は揃っており、測距テープ程度。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 材木としての伐採や農村の生活燃料消費による森林面					
積の減少は今や全国的問題であり、広西壮族自治区でも毎年約4~44km <sup>2</sup> の森林が					
失われているとされている。特に自治区の半分強はカルスト地域であることもあり、					
植林研究が進んでおらず状況は年々深刻になりつつある。森林復活の目的が					
着けは、貧困地区農民の生活向上にも結ぶ。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経験3年以上 大学(林学)卒					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

2/2

記入 <sup>平成</sup> 昭和 2 年 2 月 20 日

調査者氏名 城 幸誠  
佐藤 由利子

04088044

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Forestry Management (日本語) 森林経営	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Forest and Soil Conservation (日本語): 森林土壌保全省					
② 隊員勤務先名称: Community Forestry Afforestation Div. 日本語名称(住民林業造林局) 所在地: 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 中部山岳地帯の25郡を対象に、植林活動及び 現存林の保護、地域住民への啓発等を各郡営林署の ネパール人スタッフと共に推進する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd Class Officer (官林署の教官レベル)					
② 技術の範囲: 造林活動にかかわる苗畑設置、田づくり、植林等の 知識、技術、植物生態に関する知識。					
③ 業務の形態: 所属郡内の苗畑、植林地の巡回・視察、 造林、保護林の調査等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: フィールドスタッフ: ネパール林業学校 卒業(2年制)卒、造林、開墾の一般技術、知識がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 刈草用コンバイン、マジックテープ					
⑥ 第3国人等の配置状況: プロジェクト全体で FAO 2人、VSO 2人、GVN 2人、Peace 2人					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 森林を保全して地域住民の生活水準の向上のため、官営林業 からコミュニティプロジェクトへの内外の期待は高まっている。現 在、大規模な事業が進行しているため、人材の需要が大きい。この活動 は、FDFA(非政府組織)の役割を期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学林学科学)卒					
※ 事務局記入 184					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2 年 3 月 14 日

調査者氏名 筒井 昇

273-90006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) Forestry (日本語) 森林経営 170	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	3年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Tanzania Dairy Farming Company Ltd. (DAFCO) (日本語): タンザニア酪農公社					
② 隊員勤務先名称: DAFCO Kitulo Dairy Farm 日本語名称(キツロ牧場) 所在地: イリカ州、マテテ郡、キツロ 主要都市(Mbeya)から70キロ					
③ 事業規模及び内容: キツロ牧場(18500ha)での畜産作業、植林作業及び、イワンビ牧場(600ha)での苗木管理、植林作業					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): キツロ牧場... 4万本可能な苗木1万、5000本可能な苗木4万。イワンビ牧場... 5000本可能な苗木1万。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Forest Officer					
② 技術の範囲: 一般的森林経営技術					
③ 業務の形態: 作業員、マネージャーに対し、苗木作業、植林作業の指示を行う。コーディネーター的役割が強い。 隊員は牧場内セクター・サービスユニットのメンバー。造林部門に配属され、造林部門は苗木の生産、造林、森林の管理を業務としている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは、作業員3名、小学生					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター(4台、7ホド)、ローリー(2台、11ホド)、ヒョウポン(1台)、ニッケル電池(1台)、寒冷紗、ホース、スツップ等。苗木、植林作業に必要機材は1977年3月2日いる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 前任者は苗木を5つのUNITに分けて分散育苗している。この分散設備の方法が定着している。又、現在使用している樹種の転換も必要とされている。その研究、及びアドバイスが出来る隊員の活動が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒(新卒可) 林学					
※ 事務局記入 185					

JV(FAX)0913 7/17

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成元年 8月 18日  
調査者氏名:本間 誠

31990006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期
コロンビア	(現地公用語) SILVICULTURA (日本語) 170. 森林結営	新規 交替	(男) 1 (男女不問)	年 月
<b>(1) 配属先</b>				
1. 配属先名称 (現地公用語) CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO				
(日本語) チコ県開発公社				
2. 隊員勤務先名称: REGIONAL PACIFICA 日本語名称 (ハイツラ)出張所				
所在地: BAHIA SOLANO, CHOCO 主要都市 (ハイツラ)市 から キロ				
3. 事業規模及び内容: 当公社はチコ県の地域開発に取り組んでおり、太平洋沿岸部においては他の国家機関と合同で地域総合開発を行っている。				
4. 設備概要: 公社本部、ハイツラ事業所、試験林、ボート。				
<b>(2) 隊員の業務内容</b>				
1. 隊員の業務上の地位: 技術顧問				
2. 技術の範囲: アグロフォレストリー及び熱帯有用樹に関する知識				
望ましい。				
3. 業務の形態: 公社の持っている試験林内での熱帯有用樹と果樹の適正試験。				
また、周辺農家及びインディヘナ部落に対する植林、苗床生産に関する巡回指導。				
4. 対象者及びターゲットの技術水準、学歴・年齢: 30歳前後、高校卒				
5. 現地で利用できる機材: ハイツラ、高度計等。				
6. 第3国人等の配置状況: JOCV3名				
7. 使用する言語: スペイン語				
<b>(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 周辺地域はマカニ等の熱帯有用樹が豊富な地域であったが、乱伐によりその数が激減し熱帯降雨林の環境にも影響を及ぼしかねない状態である。残された数少ない熱帯降雨林を保存しつつ、効率的に利用するためにアグロフォレストリーの活用が切望されている。</b>				
<b>(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○で囲むこと):</b>				
(経歴2年程度)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

006

記入 昭和 2 年 3 月 14 日

調査者氏名 大野 政義 (63)

41390006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G	(現地公用語) Forestry	新規	(男) 1 人	3 年 4 月	
	(日本語) 森林経営(学)		(女) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Eastern Highlands					
(日本語): 東ハイランド州					
② 隊員勤務先名称: Division of Forestry 日本語名称(森林局)					
所在地: ジロカ 主要都市(ホノムラ)から 400 キロ					
③ 事業規模及び内容: 東ハイランド州内における森林管理, 造林, 苗木の施工, 各地区での管理設備の拡充, 現場での造林指導.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: プロジェクト オフィサー					
② 技術の範囲: 林業全般における基礎知識(測量技術を含む)					
③ 業務の形態: 造林計画の立案をサポートし, 苗木生産, 測量を現場を巡回し, 実践, 指導.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 林業大学卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量器具一式, 造林用機材					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ビジネス・イングリッシュ および英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在活動中の隊員は, 造林, 苗木生産を中心に行っており, 今後, 各地区, 村での巡回, 短・長期滞在による実践・指導が望まれる.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
高等学校林業関係知識程度 および測量の知識					
※ 事務局記入 187					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 年 2 月 7 日  
 調査者氏名 和泉 守

90-009  
 (221-90-010)

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区別	受入希望人数	受入希望年齢	合格者名数
エチオピア	Conservation and Environmental Education 173 生態調査	新規 代替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	2年12	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Ministry of Agriculture</u> (日本語): <u>農 業 省</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Ethiopian Wildlife Conservation Organisation</u> 日本語名称: <u>(野生動物保護局)</u> 所在地: <u>アディスアババ (隊員は地方)</u> 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>エチオピア各地にある国立公園内の野生動物保護調査を行っており、一部公園では動物繁殖飼育も行っている。</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>視聴覚機材</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>アドバイザー</u>					
② 技術の範囲: <u>野生環境保全全般に対する知識及び、その方策指導が出来ること。</u>					
③ 業務の形態: <u>隊員は国立公園(ワゴ、アルバミンチ、アフシ、アビタシエラ、バレ、のいす水の)に配属され、現地スタッフと共に、環境保全に取り組み、日常業務を通じ、具体的方策を指導、助言する。同時に地域住民、学生を対象とした、環境保全教育も併せて実施する。又、環境保全の為にテキスト作成も行う。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>全般的に経験不足、短大卒 30才代</u>					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>アジスト 1人、イリス人、アメリカ人 計3名</u>					
⑦ 使用する言語: <u>英語、アムハラ語、オロモ語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>当国には、固有動物が少なからず存在しており、特有の系統を成しているが、人為的要因に依り、この系統が乱れつつあり、今更に打たれれば取り返しのつかない状態となる。この為の人材育成は急務であり、期待されることである。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>(大学卒以上)(動物学、植物学系専攻)</u>					
※ 事務局記入 <u>188、189</u>					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 3月 2日

調査者氏名 山 林 泰 夫 (調)

31090002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) ecologia ictiologica (日本語) (173) 生態調査(魚類生態学)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3年 1月期迄 (急)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Comité Ejecutivo de La Universidad Boliviana (CEUB) (日本語): 大学運営協議会					
② 隊員勤務先名称: Universidad tecnica del BENI 日本語名称(パニツ川工科大学) 所在地: Final Av. Universitaria, S/N. 主要都市(トリニタ)から 2 キロ					
③ 事業規模及び内容: 6年間にわたるフランスミッションの魚類調査プロジェクト(1981~1987)を同大学とCORDEBENIが引き継いだものであり、フランスミッションが引き上げた現在も極めて基礎的な調査のみが実施されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務室, 標本室, 研究室, 倉庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 全ての調査に対するアドバイザー的立場。					
② 技術の範囲: 魚類学, 生態学および水産資源に関する調査, 有用魚類の種苗生産試験。					
③ 業務の形態: 現在進行中の分類, 分布調査などに加え, 新たに生態調査, 環境調査などを扱う他, 新テーマの発掘も行う。調査にはテクニコらと共に同行し, サンプル採集から分析, 報告書作成など全てを扱う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 直接的なカウンターパートは 33才の畜産学士(同プロジェクトリーダー)といるが, フランスミッションと近動した経験を得る, 基本的知識はある。					
⑤ 現地で利用できる機材: ボート, 船外機, 軽便他。 (別紙参照)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 魚類加工にイギリスミッション, 航路測量にベルギーミッション。					
⑦ 使用する言語: スペイン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: フランスミッション引き上げ後, 同調査は規模を縮小して細々と行われているのみで, 最終目標である資源保護を遂行することは不可能である。そこで必要とされるデータ集積のため, 新たな調査の開始, 技術が必要とされている。山積みとなったテーマ消化のため, これを実際に扱える人間がTPに望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産学部もしくは理学部生物学科卒, 魚類学, 生態学, 水産資源学, 湖沼学の知識。また養殖に関する知識があれば申し分ない。					
※ 事務局記入 190					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和~~57~~ 2年 3月 1日

調査者氏名 三浦 敏

22790004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Agro-Forestry	新規 交替	(男) 人	平成 2年12月	
	(日本語) / 174 アグロ・フォレストリイ (植林)		(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Irrigation Development Authority (IDA) (日本語): 灌漑開発公社					
② 隊員勤務先名称: (Agricultural) Research Center 日本語名称(農業)研究所 所在地: Ashiaman (アシャマン) 主要都市(アクラ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1989年に新設された研究所であり、現在職員約15名、研究員は新規に募集集中である。公社灌漑プロジェクトの為の研究及び農業普及員の研修を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 建物4棟(畜産実験室等)、研究用機械は単独機械供与で5千万円程度の物が平成2年4月導入予定である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究者					
② 技術の範囲: 一般樹木、果樹、花卉等の繁殖、育苗、挿木、森林造成、管理等を指導する。					
③ 業務の形態: 上記植樹を利用し、アシャマン灌漑農場の緑化を進める事により、環境保全のモデルケースを作る。各地灌漑農場への調査、出張及び利用可能な植物の採取。以上の計画作成、実施を指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 公社職員、カウンターパート、実地経験が無い、大学卒、28才					
⑤ 現地で利用できる機材: コンピューター(東芝J3100シリーズ)、簡単な実験機具(乾燥機、電子天秤顕微鏡他)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 灌漑開発公社は国内に20の灌漑プロジェクトを持つが、環境保全が充分でなく、近辺の森林破壊が進んでおり、土壌保全、植林等を行う必要がある。Agro-Forestryはこの様な条件下で環境保全と農業と有機的に結びつけたものであり、その採集が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒業者 - - 樹木を利用して農業開発、環境保全に貢献 ○研究者等のいる者					
※ 事務局記入 191					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

20/37

記入 昭和62年 2月 20日

調査者氏名 丹井 奇文  
大地 達也

261-90012

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) REBOISEMENT (日本語) 植林	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	97年1月	
(1) 配属先 <u>Ministère de la Protection de la Nature</u>					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Direction Faux Forêts Chasses et Conservation des Sols</u> (日本語): <u>自然保護省 水森林狩猟工場地帯局 de la</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Projet de Coopération pour la Promotion de la Végétation</u> 日本語名称(協力の推進協力プロジェクト) 所在地: <u>ティエス市 (Thiès) au Sénégal</u> 主要都市(ダカール)から70キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>セネガル政府が推進している「住民の森」計画により地域住民団体に対し、共有林 アクロアシストリーの造成を奨励している。プロジェクトの活動は、ティエス市苗圃における苗木生産(20~25万本)、ティエス県内の住民苗圃普及活動</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>苗圃、倉庫(2) 守衛詰所、自動車整備工場、事務所、苗圃用貯水槽(2)、育苗用プール(200) トラクター、大型トラック用格納庫</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>植林技術者(普及員)</u>					
② 技術の範囲: <u>苗圃管理(育苗技術及びセネガル側への指導)、植林技術一般に関する知識</u>					
③ 業務の形態: <u>「セネガル 森の推進協力プロジェクト」の一員として活動し、他職種隊員との共同作業になる。具体的な活動は、苗圃においてセネガル人労働者を指揮し、苗木生産を行なう。また農村部を巡回し、「住民の森」づくりを指導する。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>カウンターパート: プロジェクト担当職員(植林技官)</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>トラクター、大型トラック(4T)、ダンプカー、ピックアップ、自動車整備機器、農具等</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: <u>フランス語 &gt; ウォルフ語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>セネガルにとって砂漠化防止は国政の一大目標であり、本プロジェクトに対しては技術者集団として総合的な村づくり、植林(住民の森、等)アクトアシストリーにも携わることにかけている。また現在、ティエス市周辺への普及のみならず、ティエス州全域への活動拡大を期待している。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>農業高校(材料)卒程度</u> <u>運転免許</u>					
※ 事務局記入					



JV(FAX)091号 8/17

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 / 日  
調査者氏名: 本間 誠

3/990007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期
コロンビア	(現地公用語) REFORESTACION (日本語) 174. 植林	新規 交替	(男) 1 (男女不問)	年 月
<b>(1) 配属先</b>				
1. 配属先名称 (現地公用語) CORPORACION AUTONOMA DE RIO NEGRO Y NARE (日本語) リオネグロ開発公社				
2. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ( )				
所在地: AUTOPISTA MEDELLIN-BOGOTA 54km SANTUARIO 主要都市 (メデジン市) から キロ				
3. 事業規模及び内容: メデジン市郊外、リネグロ、サンタソフィア両市を中心にマダレラ川に至る地域の総合開発に取り組んでいる。同公社の管轄区のいくつかの最貧地域 (特にサンタソフィア市) の開発に力を入れており、数名の農業関係隊員の活動について基本計画が出来ている。				
4. 設備概要: 公社及び4カ所の支部、植林用苗床3カ所、公用車14台、水質検査試験所。				
<b>(2) 隊員の業務内容</b>				
1. 隊員の業務上の地位: 技術顧問				
2. 技術の範囲: エロージョン防止のための樹種選定等。				
3. 業務の形態: サンタソフィア市周辺の (主にコーヒー栽培地帯) 水源保護林の造成。また、エロージョンの激しい地域に対する、防止計画、植林実施を行う。				
4. 対象者及びカンパニーの技術水準、学歴・年齢: 30歳前後、大卒				
5. 現地で利用できる機材: 特になし				
6. 第3国人等の配置状況: JOCV1名				
7. 使用する言語: スペイン語				
<b>(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 協力隊員による工場プロジェクトなど地域開発に取り組んでいるがサンタソフィア市周辺はアンチオキア県により重点開発が必要な最貧地域に指定されており、早急な開発計画の遂行が待たれている。また、山林の乱伐によるエロージョンが深刻な問題となっている。</b>				
<b>(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○で囲むこと): 農学部卒。</b>				

JV (FAX) 0913 7/17

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 2 月 19 日  
調査者氏名: 本間 誠

31990008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期
コロンビア	(現地公用語) REFORESTACION (日本語) 174. 植林	新規 交替	(男) 1 (男女不問)	年 月
(1) 配属先				
1. 配属先名称 (現地公用語) CORPORACION PARA LA RECONSTRUCCION Y EL DESARROLLO DEL CAUCA				
(日本語) 加カ開発公社				
2. 隊員勤務先名称: 同上				
日本語名称 ( )				
所在地: CAM V ETAPA 2º PISO POPAYAN, CAUCA				
主要都市 (ポパヤン市) から キロ				
3. 事業規模及び内容: 1983年に起きた地震で崩壊した県内各地の復興を目的に設立され、現在復興事業はほぼ終了したため、地域開発に力を入れている。職員は約50名。				
4. 設備概要: 合同庁舎内本部および2カ所の養魚場。				
(2) 隊員の業務内容				
1. 隊員の業務上の地位: 技術顧問				
2. 技術の範囲: エロージョン防止および水源保護林のための樹種選定等。				
3. 業務の形態: 設立を予定している苗木生産センターの管理及び植林計画の作成実行。				
センターが出来るまでは、当国自然資源庁の苗木センターからの苗木を使用しての植林を行い、またエロージョンの進んでいる地域の調査が主な業務となる。				
4. 対象者及びセンターへの技術水準、学歴・年齢: 現在のところ未定				
5. 現地で利用できる機材: 特になし				
6. 第3国人等の配置状況: なし				
7. 使用する言語: スペイン語				
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ポパヤン市周辺は長年にわたる伐採開発によりエロージョンが激しく環境保全上重大な問題となっており、早急な対策が待たれている。				
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○で囲むこと):				
経験2年程度				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9月 日

調査者氏名

稲葉泰

89106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Fish Capture (日本語) 漁具漁法	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	2年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): RoperLO K. Kanjleon Memorial Agro-Fisheries Technical Institute (日本語): カンレオン農水産技術大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: 南レイテ, ボトク (Bontoc, Leyte) 主要都市(タクロバン)から113キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数: 高校部(4年制)467人, 大学部(3年制)90人, 教員35人, 農業, 水産, 畜産, 食品, 手芸, 被服他の71コースの小規模な大学。年間予算約290万円(1人1万円61円)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 学業時間: 午前7:30-11:30 午後1:00-5:00 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産科のインストラクター					
② 技術の範囲: 学生及びカウンターパートへの理論・実技指導					
③ 業務の形態: ① 漁具漁法コースには現在7名の生徒と1名のインストラクターがいる。業務は大学部の7名を対象に教室での理論指導週4時間, Yボット湾での漁獲指導週4時間にあたり。② 失業青年の技術教育を目的とした青少年再教育計画の一環として近郊の漁村で技術指導にあたり。③ これらの活動を通してカウンターパートの育成にあたり。Yボット湾の漁獲はかつお, いし, おじ等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ホムル水産校卒(4年制)30才。漁法が不確かで生徒指導に困難がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 青少年再教育計画のため日本政府から供与した実習用ボート, 漁網等。 別紙リスト参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在セブでJOCV1名, 平成2年度より水産物加工隊員が着任予定					
⑦ 使用する言語: 英語, セブアノ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大学側は水産コースの教員の技術力の向上により教育内容の改善を求めている。漁具漁法コースのインストラクターに本人の実力向上と青少年再教育計画の拡大強化を強く希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○水産高校卒以上 英語力が求められる。 の業務経験者					
※ 事務局記入 197					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 2月 6日

調査者氏名 和泉 守

221-88-104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Fishing gear technology (日本語) 漁具漁法	新規 交替	(男) /人 (女) 人 (男女不問) 人	89年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture Fishery Resources Development Department (日本語): 農業省 漁業資源開発局					
② 隊員勤務先名称: Fish production and Marketing Corporation 日本語名称( ) 所在地: Assab office ツサブ 主要都市(アディスアベバから 860キロ)					
③ 事業規模及び内容: F.P.M.C は、地域漁民から、魚類を買い上げ、各市場に送っており、現在ツサブの他、スワイ、アルバミシタ、マフサワの各地で業務を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 船外機付小型ボート、 ツサブに於ける冷凍施設は40トクラス漁船、 現在おひか、F.A.Oにより設置予定					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイザー					
② 技術の範囲: 各種漁網の使用、修理に関する技術、知識、操縦、 漁業に関する中立的知識					
③ 業務の形態: ツサブ(紅海)沿岸に最も合った漁網の選定が最重要業務である。このため、漁具使用に係る技術指導の7割は、 <del>毎</del> 季節毎の魚種調査を行うこととなる。技術指導は実際に仕事を行いながら行うこととなる。特に、ツサブ以外へも出向き、技術指導を行うこととなる。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業省職員、地域漁民、 技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 十分な機材はない。但しF.A.Oによる紅海漁業再開発計画が実施されている点、順次機材、諸設備の導入が予定されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、アムハラック					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国に於ける、沿岸漁獲高は、1957年をピークとして、年々減少し、現在は僅か年間200~300トとなっている。そこでF.A.Oにより、紅海漁業再開発が行われており、1995年には漁獲量を1100トにするべく活動中である。漁業に関する専門的知識、技術を持った人材の不足している。当国に於て、その育成は急務であり、日本人に期待するところが大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 3年以上の経験、 専門学校卒業以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 10 日

調査者氏名 田中敏裕

32890005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Metodo y Aparejos de Pesca (日本語) 18   漁具漁法	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	9/年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Secretaria de Estado de Educación, Bellas Artes y Cultos (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Politecnico de Azua 日本語名称(アズア高等専門学校) 所在地: km 2.5, Carretera Sanchez, Azua 主要都市(首都)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 4年制(8学期)の技術者養成学校。水産学科、農業経営科、農産物加工科、機械化農業科、農業機械(ディセル)科を有し 14~21才までの約250名の生徒が在学している					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 理科実験機材、食品加工機器、大型冷凍庫 その他 抽算の機材が揃っている(米州開発の援助)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産学科の漁具漁法講師					
② 技術の範囲: 漁具及び沿海漁業の各種漁法の知識と技術 航海術、海洋学、魚類生態・生理に関する知識					
③ 業務の形態: 水産学科の生徒たちに対して、各種漁具の特徴、使用法及び適切な漁法についての理論と実習を行なう。 航海術、海洋学、魚類生態・生理についても現在教えられる教師がおらず、助言・指導を期待している					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は高校生レベルの生徒 カウンターパートは特におらず、現地漁師が時々手伝っている程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 各種漁具、小型ボート2隻、やや大きめのボート1隻					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本国で唯一の水産学科(高校レベル)であるが、教師陣が不足、技術も知識もほとんどないため、当初の目的からはほど遠い授業内容を、水産部門で世界をリードする日本の技術援助隊員派遣への期待は大である					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒、漁具漁法に精通(詳しいこと 経験3年以上) 水産関係の学科(部)卒が望ましい。					
※ 事務局記入 199					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

89102

平成 2 年 3 月 8 日  
記入 昭和

調査者氏名 山際 秀雄

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
クアテマラ	(現地公用語) PESCA MARITIMA. (日本語) 181. 漁具漁法	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	〇年〇月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA GANADERIA Y ALIMENTACION (日本語): 農牧食糧省					
② 隊員勤務先名称: COOPERATIVA PESQUERA DE SAN JOSE 日本語名称(サンホセ漁業協同組合) 所在地: エスクイトラ県 サンホセ 主要都市(クアテマラ)から 110 キロ					
③ 事業規模及び内容: 10隻のトロ-IV船を有し、一回、8日間の船操業を行っている。 組合は5クル-70、約200人。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トロ-IV船10隻、300m <sup>2</sup> 位の加工場、管理事務所は 船着き場に在る、約200m <sup>2</sup> 。修理作業場。無線設備。冷凍庫は有るが使えない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同省、水産養殖部技術者					
② 技術の範囲: 漁具漁法の改良及び新漁法の導入。					
③ 業務の形態: 組合員と共に組合に配置され、漁具漁法の改良指導を行うと共に、 資源の調査、より効果的な漁法の導入を行う。 主に、イビ、魚(鯛、スズキ、カレイ、鰹、大鰺...等)を収獲物とし、サメ延縄、底魚、浮魚の漁具漁法指導を中心とする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: C/Pは未定。技術は非常に低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 殆ど無し。上記トロ-IV船、浮き、網等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の漁業は、イビ中心の漁業と成っているが、 小規模かつ小型漁船を用いての漁業も重要な比率を占めている。部分的には、 対米向け輸出も行われている。しかしながら、漁具漁法は、政府側の技術の未熟 性もあって改善の余地が十分に在る。漁具漁法の技術改善、普及を通じて より効果的な資源利用が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産学部、特に漁具漁法の学科が望ましい。 水産高校でも可。経験1~2年。					
※ 事務局記入 200					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 日

調査者氏名 丸田 秀士

41389109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Fishing Gear & Technology (日本語) 漁具漁法(18)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dept. of Central Province, Fisheries Branch (日本語): セントラル州水産支局					
② 隊員勤務先名称: Provincial Fisheries Section 日本語名称(州水産課) 所在地: Kupiano 主要都市(ポルタレラ)から290キロ					
③ 事業規模及び内容: 特に開発の遅れた地元漁民への新漁法技術の移転。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Fisheries Extension Officer					
② 技術の範囲: 漁具漁法全般の知識					
③ 業務の形態: 地元漁民達の伝統的漁法を学び、近代漁法にそれを取り入れることにより、技術改良を行ない、漁業の普及に従事する。 これは10年計画の700ジェットであり、他入国に劣るとともに、漁獲物の貯蔵法、加工法、販路拡大を意図した計画書を作成する必要が有る。					
(3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 水産大学を卒業したローカル漁法を学んだ者					
⑤ 現地で利用できる機材: 漁具一般					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, ソロ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 世界レベルである日本近代漁法技術を取り入れることにより、PNGに於いた漁法を改善し、これによりPNGの経済成長の一端を担うことを期待。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <del>大学卒</del> 経験2年以上					
※ 事務局記入 201					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月 28日

調査者氏名 倉又雅広  
(川人将功)

416 90001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) Fishinggear Technologist (日本語) 漁具漁法 (181)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	1991年 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Fisheries Division, Ministry of Agriculture, Fisheries and Forestry. (日本語): 農林水産省 水産局					
② 隊員勤務先名称: Fisheries Division 日本語名称(水産局) 所在地: Sopo 主要都市(Nuku'alofa から 4.キロ)					
③ 事業規模及び内容: 所属調査船の運航(海山、水産資源、漁法等調査、試験操業)小型木造船の造船、漁民への販売、漁民教育、漁業指導、所属船、一般漁船の機関修理、保持、製氷機、冷蔵庫、冷凍運搬船の運航 Yava'u, Ha'apaiに支局、他5ヶ所に出先機関有。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 調査船... 鯖延縄漁船『Lofa』188GT, 小型一曳式巻網漁船『Albacore』14GT, 沿岸漁業専用船『Vete』2.4ton, 他、ボート数隻、冷凍運搬船『Ekiaki』28GT, 『Nguturei』9.1ton					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Fishinggear Technologist					
② 技術の範囲: 水産局所属漁船『Albacore』に配属され、乗組員と共に小型一曳式巻網漁、各種調査操業に従事する。また漁獲結果等、各関係書類整理、報告書作成等を通じ、現在『Lofa』が外国から買入している鯖延縄漁業の餌を『Albacore』が漁獲する鯖、鰹を『Lofa』に供給できるよう改善していく。					
③ 業務の形態 上記の通り。(主に運航計画立案、問題点改善が、これからの業務の中心になると思われる)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 所属船『Albacore』乗組員がカウンターパート代りとなる。操業は経験を積んでいるが、基礎知識から学んでいない。中卒から高卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 漁具(釣ばり、ナイロン釣糸、スィブル、ロープ類)はトンガで入手出来る。他、今までの漁業隊員が入手した、漁具、機関修理用工具、等がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: トンガ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1976年より漁具漁法隊員が赴任して以来、各種漁業が試されてきた。1981年に日本から無償援助された一曳式巻網漁船『Albacore』の本来の目的である、鯖延縄漁業に使用される餌(鯖、鰹)の供給がスムーズに行われるように今まで網漁具、灯船等、日本より援助がされてきたが、まだ目標の到達点には至っていない。他の漁業については特に問題は無く、漁業の指導を含めた問題点改善(特に現在の計画性の無い運航形態、計画)等が業務の中心になるであろうと思われる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学歴は問わない 職業としての漁業経験3年以上 小型船舶操縦士免許保持者					
※ 事務局記入 202					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~日~~ 2年3月14日  
 調査者氏名 中村正明

42590001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
10元ン諸島	(現地公用語) Fishing master (日本語) 漁具漁法 (181)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	3年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Western Provincial Government (日本語): ウェスタン州政府					
② 隊員勤務先名称: Gizo Fisheries Centre 所在地: ギン ウェスタン州 日本語名称(ギン/水産センター) 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 州内漁業者に対するサービス(水産物の買上げ 氷の販売 漁業訓練の実施) 漁業の普及 自給型漁業から授産型漁業への育成指導等を実施している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 水産センター(冷蔵庫 基 冷蔵庫 基 製氷機 1基 フロアセーフ 17.70.70) 小型運搬船 1隻 カマメ 船外機					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Extension Advisor					
② 技術の範囲: 沿岸釣り漁業(特に一本釣り 漁) 魚獲物の処理					
③ 業務の形態: 前任隊員の業務を引継ぐ。底層と中間レベルの沿岸漁業関係に必要の調査 定額 輸送の可能性の検討 流通の改善 漁業者の啓蒙と組織化等の業務と相対し 州政府に対して必要の助言を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 州内の漁業者及びスタッフ					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要のものを用意する。					
⑥ 第3国人等の配属状況: CUSD 1名					
⑦ 使用する言語: ビジネス英語 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国における地域開発と自国長不進行における農業と漁業関係の見当らぬ。当国協力の先行して漁業協力は当国の東西と関心は高い。漁業関係の調査がある。特に隊員による沿岸漁業関係の調査と作成するに時間が必要とされている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産系関係卒業					
※ 事務局記入					